

天栄村 橋梁長寿命化修繕計画



やすらぎ橋

令和6年3月

福島県岩瀬郡天栄村

— 目 次 —

I. 様式1-1

※ () は「道路メンテナンス事業補助制度」
における補助要件

| | | |
|---|----|-------------------------------------|
| 1. 長寿命化修繕計画の目的 | 1 | —国土交通省— インフラ長寿命化 基本計画における記載事項 |
| 2. 長寿命化修繕計画の対象橋梁 | 3 | 1. 対象施設 |
| 3. 健全度の把握及び日常的な 維持管理に関する基本方針 (・老朽化対策における基本方針) (・新技術等の活用方針) | 7 | 2. 計画期間 |
| 4. 対象橋梁の長寿命化及び修繕・架替え に係る費用の縮減に関する基本的な方針 (・費用の縮減に関する具体的な方針) | 9 | 3. 対策の優先順位の考え方 4. 個別施設の状態等 |
| 5. 対象橋梁ごとの概ねの次回点検時期 及び修繕内容・時期又は架替え時期 (・構造物の諸元・直近の点検結果及び次回点検年度) (・対策内容・対策の着手、完了予定年度) (・対策に係る全体概算事業費) | 18 | 5. 対策内容と実施時期 6. 対策費用 |
| 6. 長寿命化修繕計画による効果 | 18 | |
| 7. 計画策定担当部署及び意見聴取した 学識経験者等の専門知識を有する者 | 19 | |

II. 様式1-2

対象橋梁ごとの概ねの次回点検年度
及び対策内容・着手時期又は架替え時期

III. 優先順位一覧表

1. 長寿命化修繕計画の目的

1) 天栄村の現状

福島県中通り南部に位置する天栄村は人口5,226人、面積225.5平方km（2024年3月1日現在）の村で、村のほぼ中央部にある「鳳坂峠」を境に気候が大きく二分されています。

東部地区は降雪の少ない太平洋側気候で、釈迦堂川と竜田川の豊かな水源に恵まれた農耕地帯となっています。また、工業団地に工場も誘致されており、村民の約9割が生活をしています。

一方西部地区は、冬期間の積雪量が2mにも及ぶ日本海側気候で、大白森山・二岐山等の急峻な山岳地帯が続き、二俣川・鶴沼川の渓谷や羽鳥湖周辺の高原など、変化に富んだ地形となっており、羽鳥湖周辺には温泉やレジャー施設などの観光ポイントが広がっています。

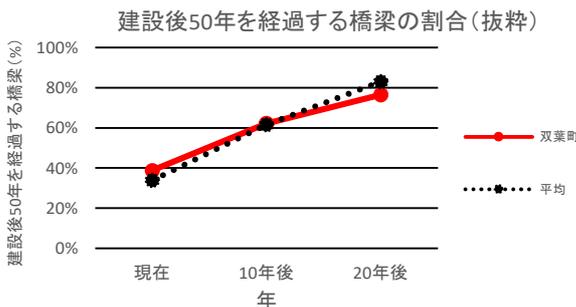
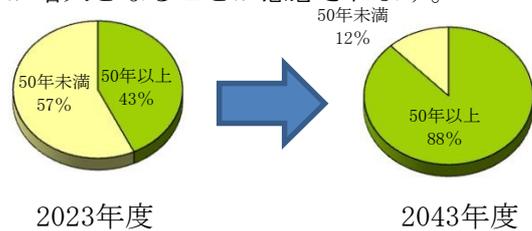
村内には、323.1kmの村道が整備され、国道118号・294号や県道に通じる生活道路や農耕用の道路のほか、レジャー施設へのアクセス道路としても利用されています。

村の管理する橋梁は115橋ありますが、14.5m以上の橋梁が66橋と全体の約6割を占めており、それらの多くは東部地区を流れる釈迦堂川と竜田川に架かっています。また、5m未満の橋梁は16橋と少なく、村の管理する橋梁の多くが比較的大きな橋であることも、維持管理上の課題となっています。

2) 背景

天栄村の管理する橋梁115橋の中で、2023年時点で建設後50年以上を経過する橋梁は全体の約43%ですが、10年後の2033年には63%、20年後の2043年には88%に増加します。

これらの高齢化を迎える橋梁群に対して、従来の対症療法型の維持管理を続けた場合、橋梁の修繕・架け替えに要する費用が増大となることが懸念されます。



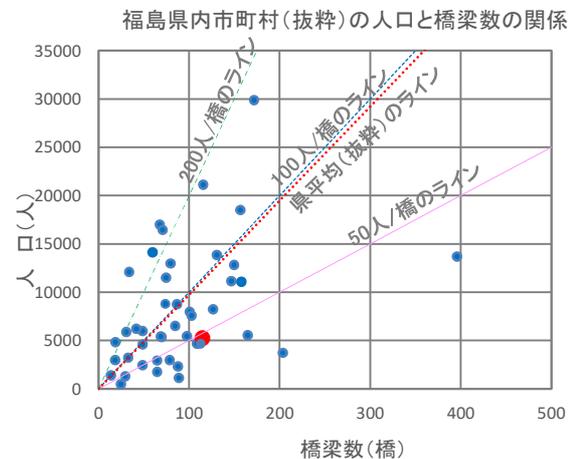
福島県内市町村位置図



近隣町村との比較

| 町村名 | 面積 (km ²) | 人口 (人) | 人口密度 (人/km ²) | 橋梁数 (橋) | 橋梁の密度 (橋/km ²) | 一橋当りの人口 (人/橋) |
|-----|-----------------------|--------|---------------------------|---------|----------------------------|---------------|
| 天栄村 | 225.52 | 5226 | 23.2 | 115 | 0.51 | 45.4 |
| 鏡石町 | 31.3 | 12075 | 385.8 | 34 | 1.09 | 355.1 |
| 泉崎村 | 35.43 | 5969 | 168.5 | 49 | 1.38 | 121.8 |
| 矢吹町 | 60.4 | 16990 | 281.3 | 68 | 1.13 | 249.9 |

人口は2023年現在

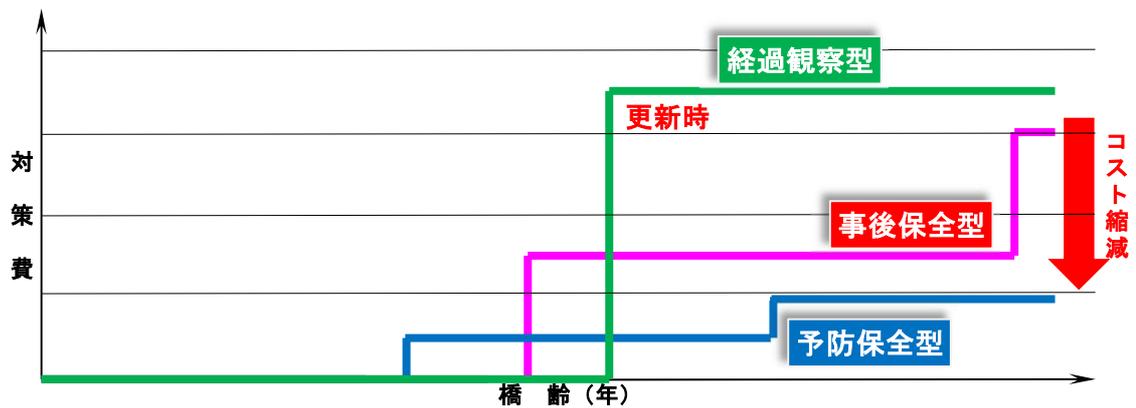
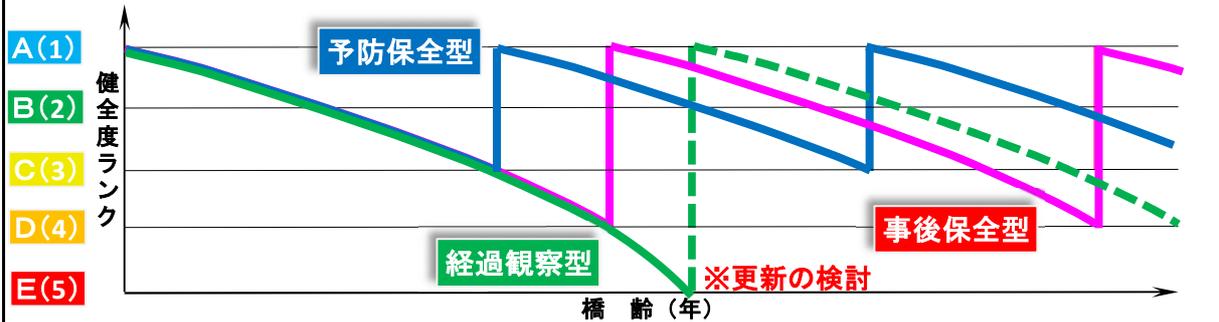


3) 目的

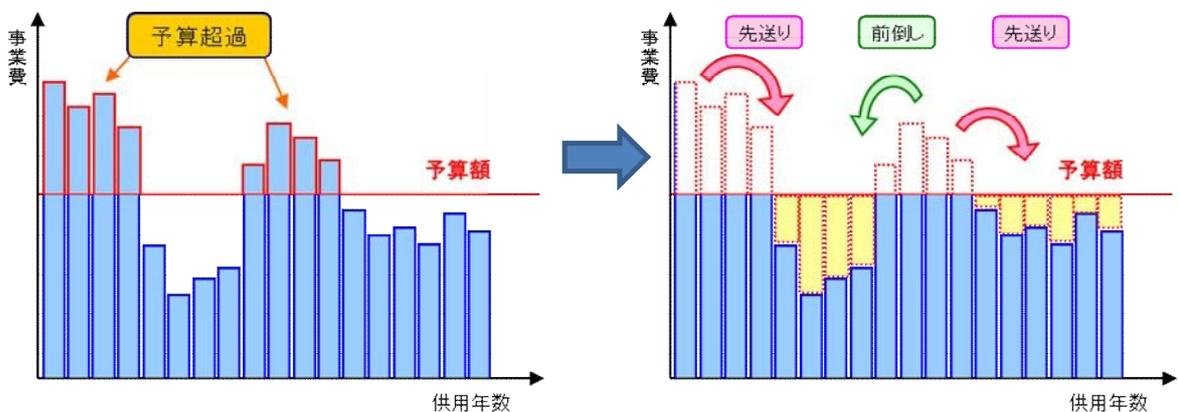
このような背景から、より計画的な橋梁の維持管理を行い、限られた財源の中で効率的に橋梁を維持していくための取り組みが不可欠となります。

将来にわたり橋梁を保全・維持するためには、費用のかかる架替えが一時期に集中しないように長寿命化修繕計画を策定して、財政負担を低減・平準化する必要があり、コスト縮減のためには、従来の事後保全型（対症療法型）から、“損傷が大きくなる前に予防的な対策を行う”予防保全型へ転換を図り、橋梁の寿命を延ばす必要があります。

そこで天栄村では、将来的な財政負担の低減および道路交通安全の確保を図るために、橋梁長寿命化修繕計画を策定します。



対策シナリオのイメージ

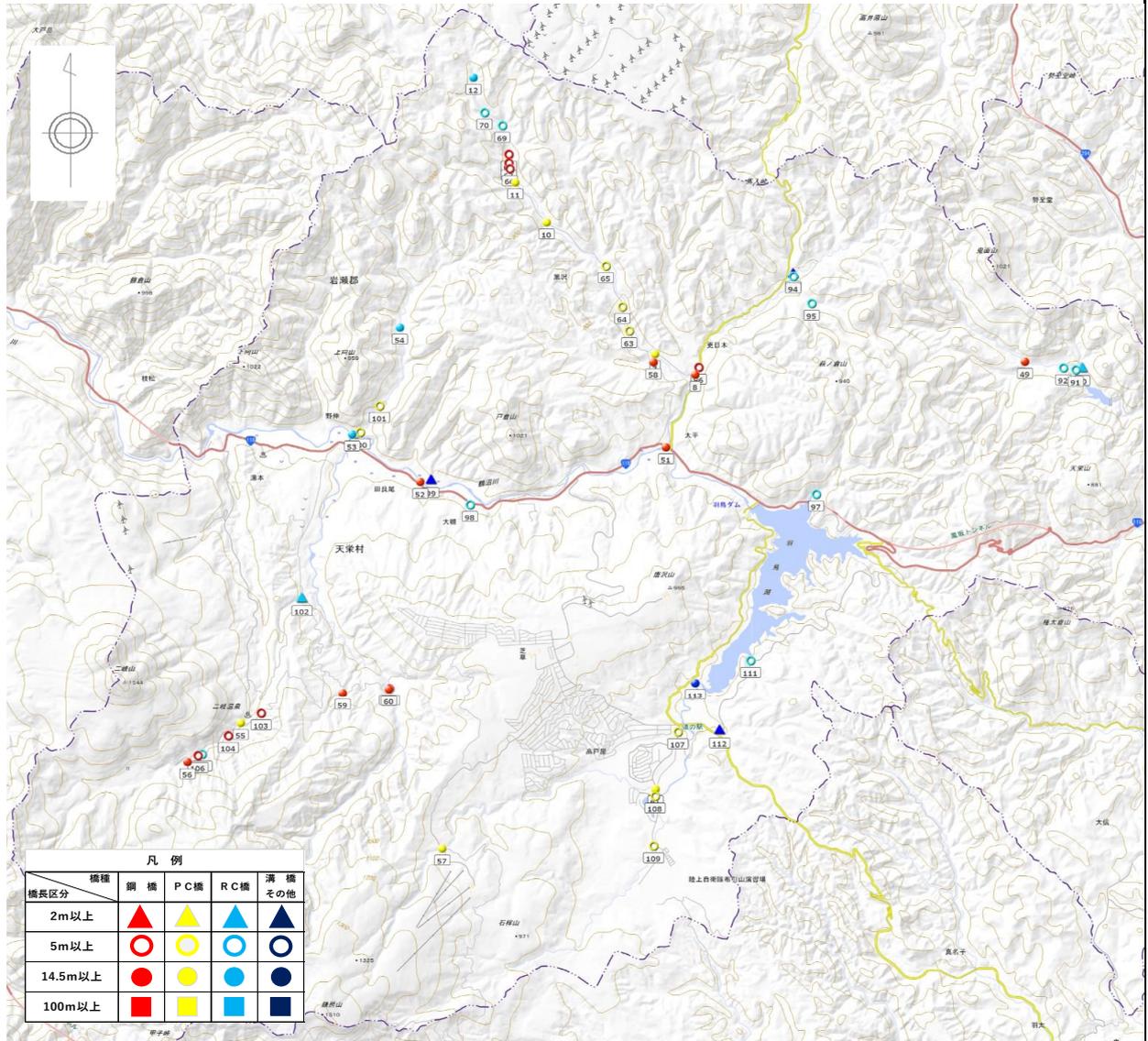


予算平準化のイメージ

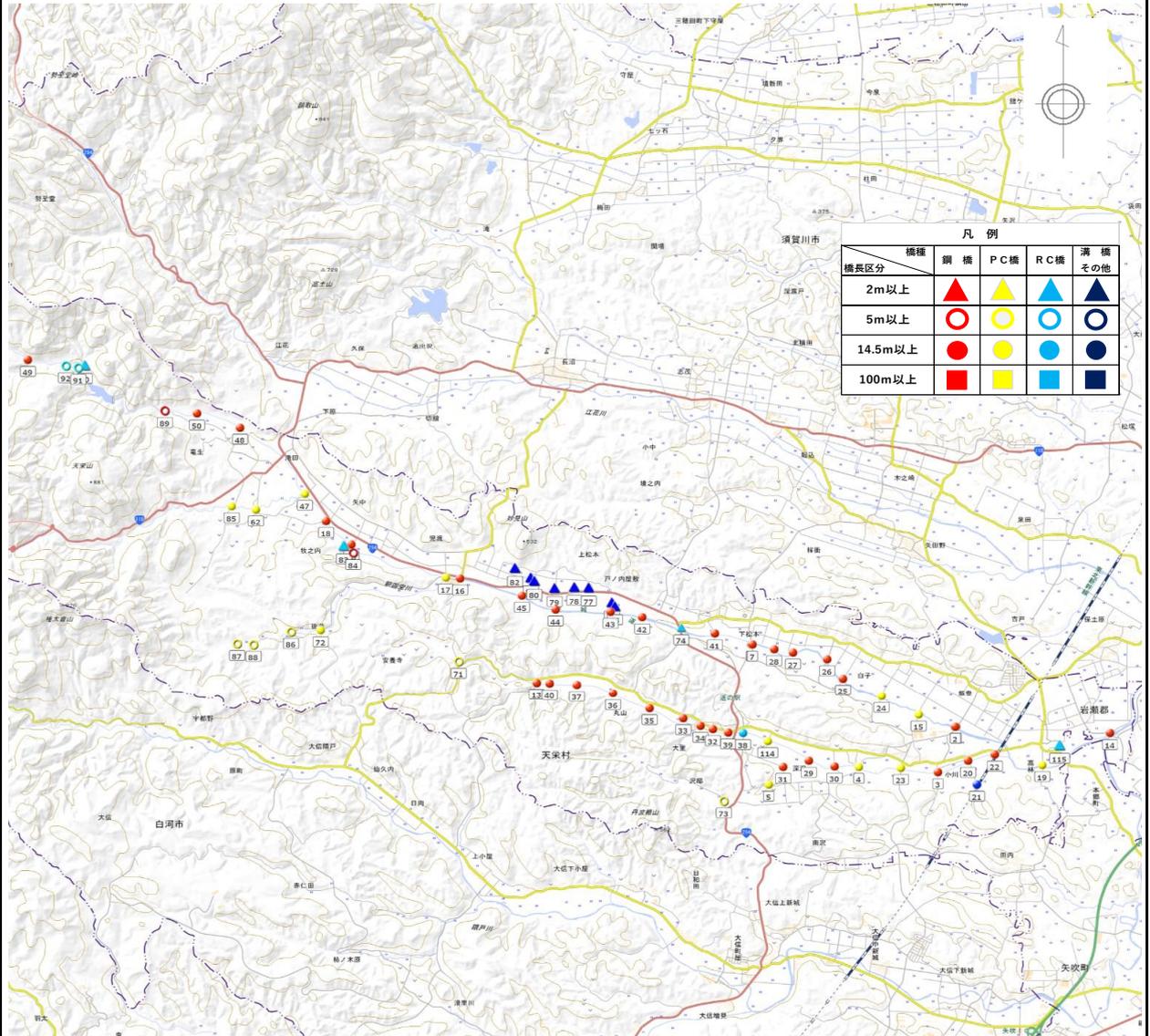
2. 長寿命化修繕計画の対象橋梁

| | 村道 1級 | 村道 2級 | 村道 その他 | 合計 |
|-----------------|-------|-------|--------|-----|
| 全管理橋梁数 | 21 | 8 | 86 | 115 |
| うち計画の対象橋梁数 | 21 | 8 | 86 | 115 |
| うちこれまでの計画策定橋梁数 | 21 | 8 | 86 | 115 |
| うち2023年度計画更新橋梁数 | 21 | 8 | 86 | 115 |

※長寿命化修繕計画の対象：天栄村が管理する橋長2m以上の橋梁全てを対象とします。

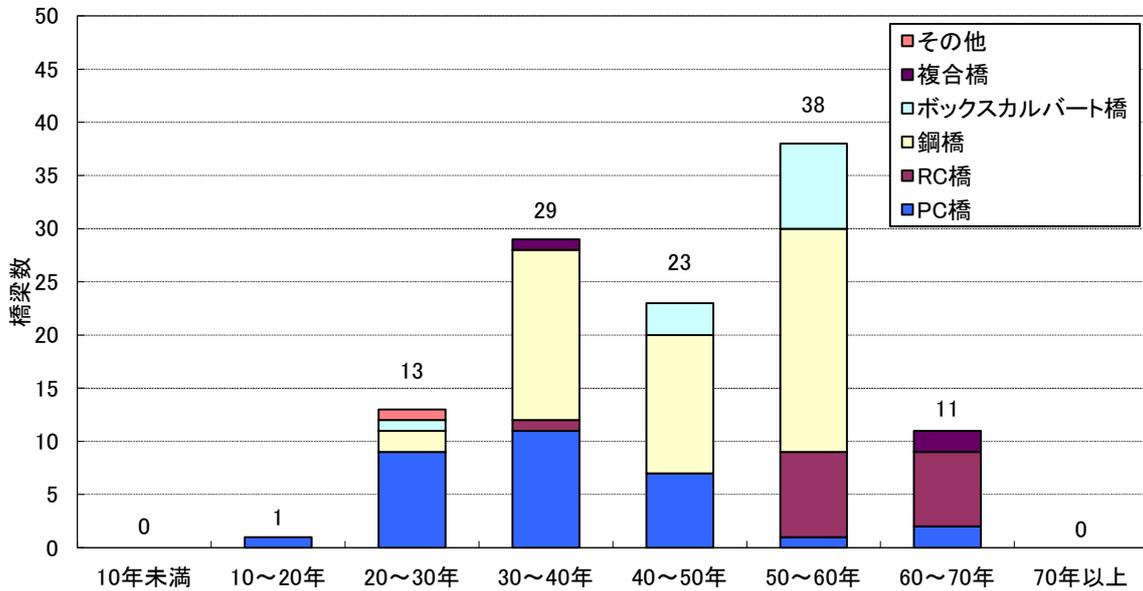


対象橋梁位置図（村西部）



対象橋梁位置図（村東部）

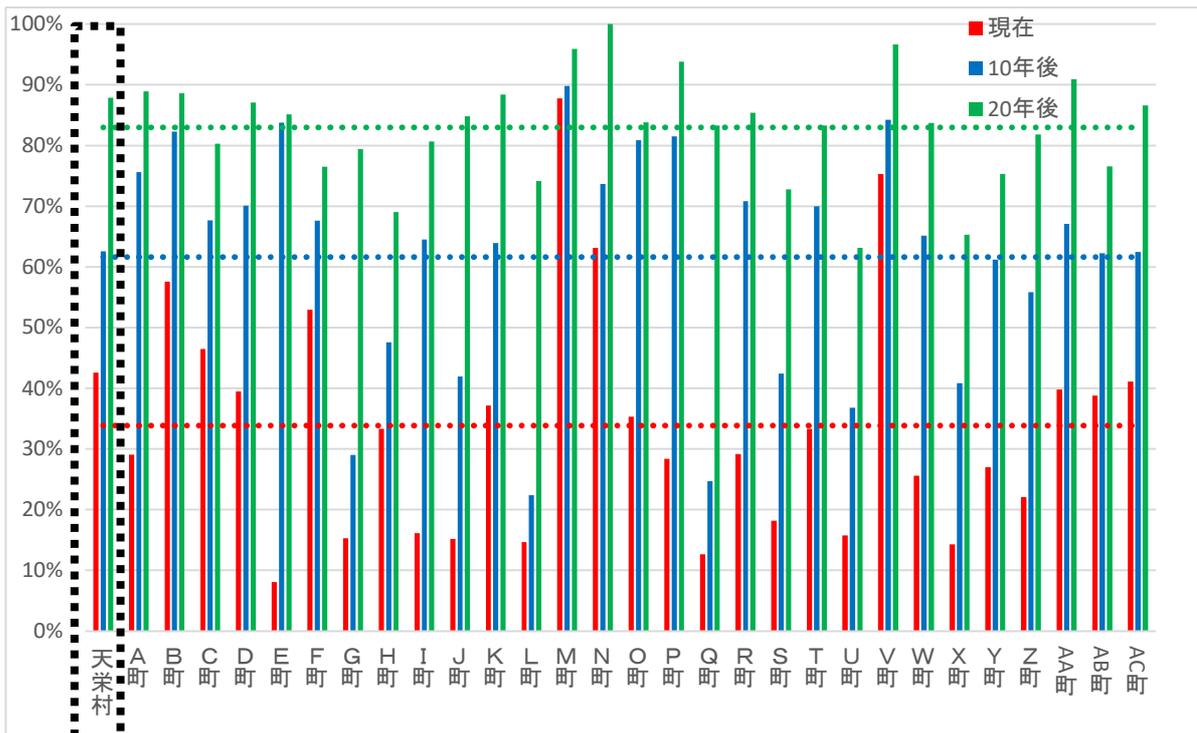
経過年数別橋梁数



経過年数別橋梁数

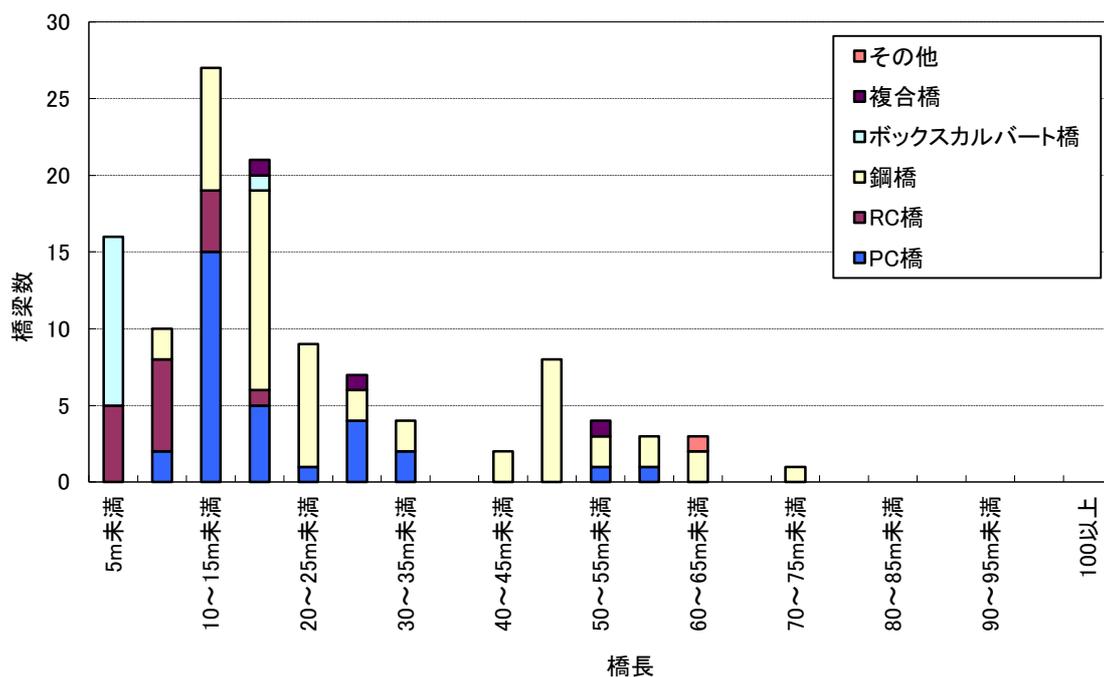
※長寿命化修繕計画で対象としている115橋のうち、建設後50年以上を経過している橋梁は49橋あり、全体の43%を占めています。49橋の内の11橋は、建設後60年以上を経過しています。

県内市町村（抜粋）の建設後50年以上を経過する橋梁の割合



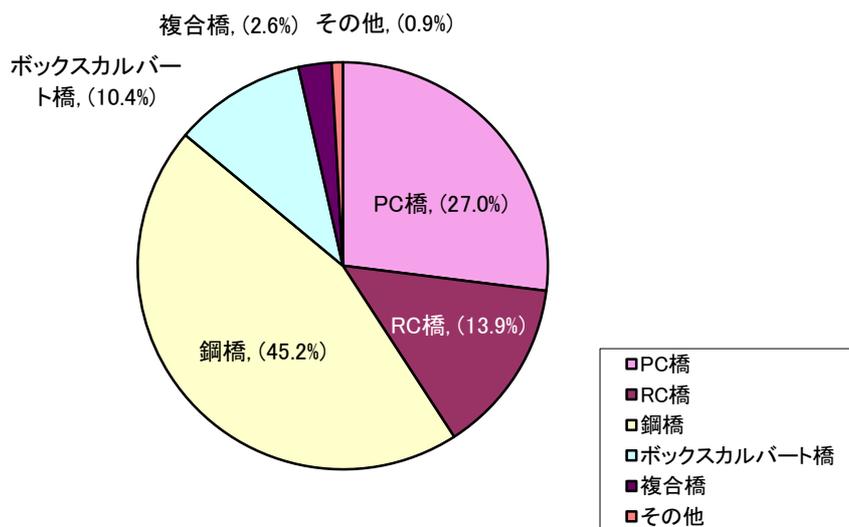
※点線：県内市町村の平均値
 現在 (34%) 10年後 (62%) 20年後 (83%)

橋長別橋梁数



※長寿命化修繕計画で対象としている115橋のうち、14.5m以上の橋梁が66橋あり全体の57%を占めています。また、5m未満の橋梁は16橋あり、そのうち11橋がボックスカルバートです。

上部工使用材料別橋梁数の比率



※上部工使用材料別では鋼橋が52橋で全体の約45%を占めています。複合橋はRC床版+鋼I桁橋が1橋、RC床版+T桁橋が1橋です。その他は木橋が1橋です。

3. 健全度の把握及び日常的な維持管理に関する基本的な方針
(計画期間)

1) 健全度の把握の基本的な方針

(・老朽化対策における基本方針)

健全度の把握については、国土交通省道路局の「道路橋定期点検要領」(平成31年2月)に基づいて、専門技術者による5年に1回の定期点検及び健全性の診断や、必要に応じて行う詳細点検により、各部材の劣化や損傷の程度などを早期に把握します。

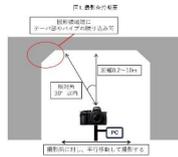
(・新技術等の活用方針)

定期点検における近接方法については、新技術情報提供システム(NETIS)や点検支援技術性能カタログなどを参考に、有用な新技術の活用を検討していきます。特に2巡目点検において、損傷が無しまたは軽微で、判定区分が「I」となった床版橋や溝橋等の小スパン橋梁3橋については、3巡目点検時(令和6年度以降順次実施予定)に、画像解析・AI診断等の新技術の活用を目指し、検討していきます。

※検討する橋梁：3橋 実施予定年度：令和6年度～令和10年度(定期点検3巡目)
コスト削減効果(概算)：点検費用 7万円/橋 程度削減



ドローンによる桁下の点検



デジタルカメラによる溝橋の点検



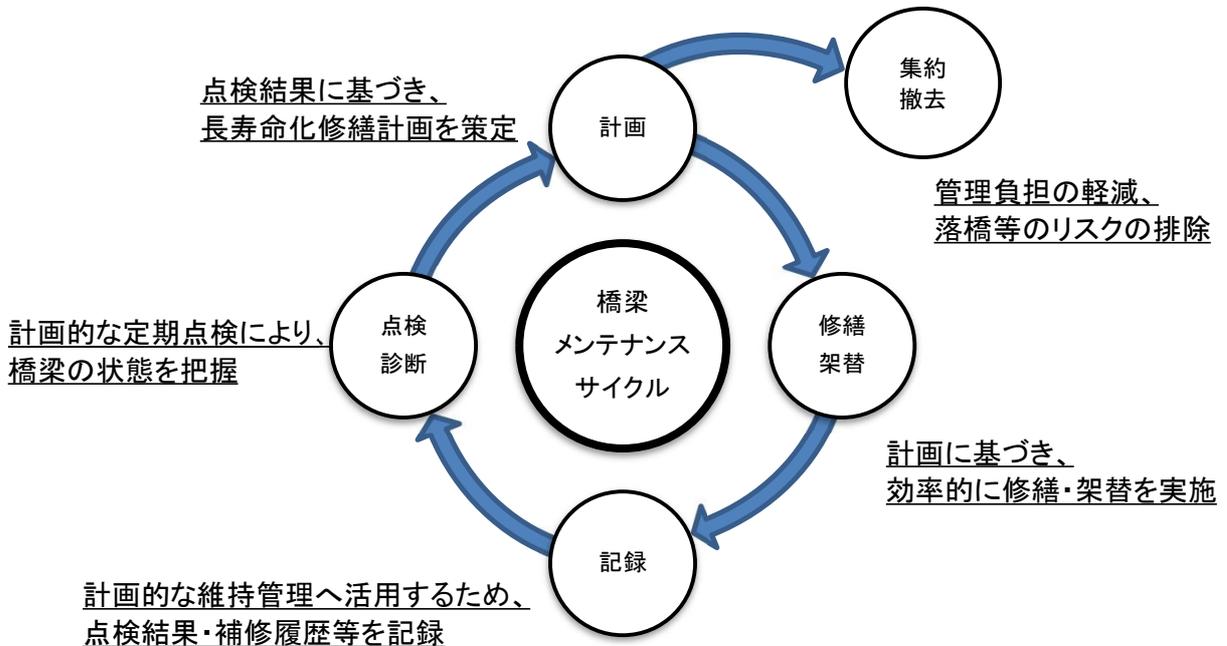
AI・画像診断

橋梁点検における新技術の活用例：(出典)国土交通省「点検支援技術性能カタログ」

2) 日常的な維持管理に関する基本的な方針

利用者の安全性の確保及び橋梁を良好な状態に保つために、村職員や補修員等によるパトロールを実施し、排水枡清掃や舗装の軽微な補修等の日常的な維持管理を行います。

橋梁メンテナンスサイクル 概念図

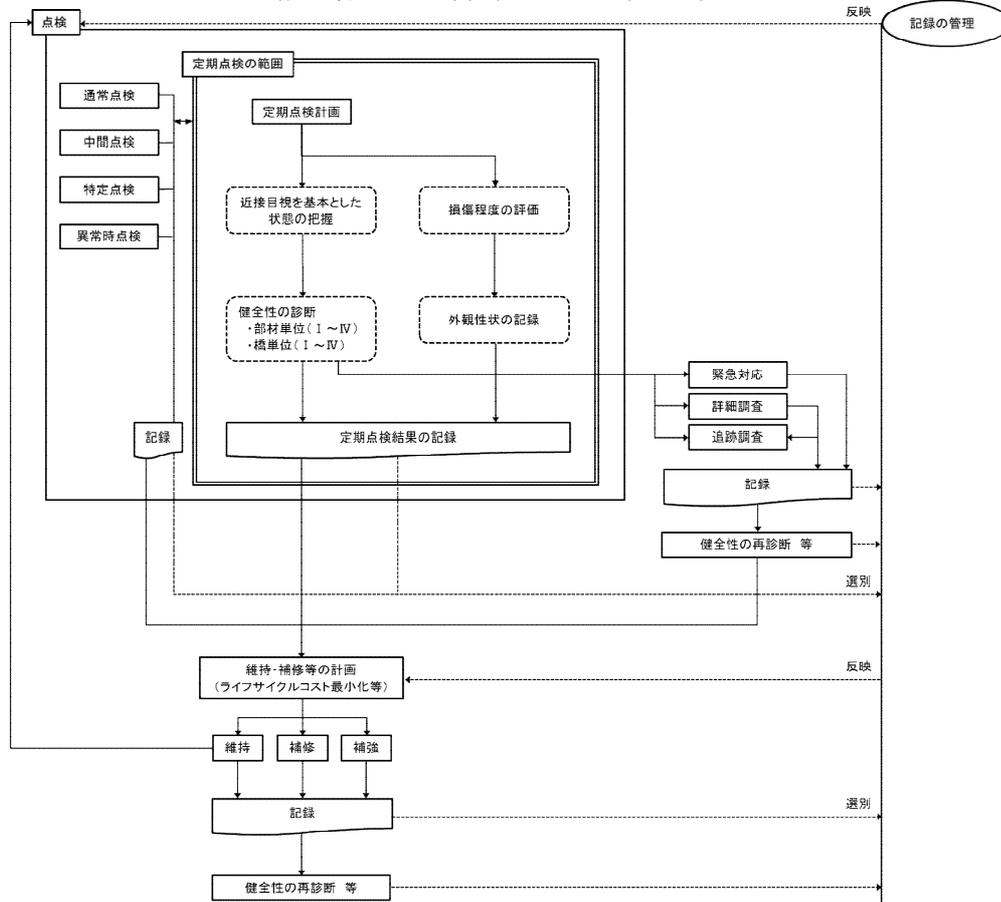


3) 計画期間

5年に1回の定期点検結果を基に中長期的な予測を行い、今後50年間の橋梁長寿命化修繕計画を策定します。(計画期間：2024年～2073年)

参考：橋梁維持管理の基本的な考え方

維持管理の手順（フローチャート）



出典：橋梁定期点検要領（国土交通省 道路局 国道・技術課、H31.3）を一部修正

点検の種類

| | |
|-------|--|
| 通常点検 | 突発的に生じる不具合や損傷を早期に発見するために、高い頻度で行われる点検。日常巡回やパトロールと合わせて行ったり、巡回やパトロールそのものがこれを兼ねるものと位置づけられる場合もある。 |
| 定期点検 | 橋梁の損傷状況の把握及び健全性の診断をあらかじめ頻度を定めて計画的に実施する詳細な点検。全ての部材に近接して目視調査を行うことが基本であり、必要に応じて非破壊検査機器なども用いて必要な情報を得る。 |
| 中間点検 | 定期点検を補うために、定期点検の中間年に実施するもので、定期点検時に、次回の定期点検まで待たずに途中で状態確認を行うことが必要と判断された場合に計画される。 |
| 臨時点検 | 塩害やアルカリ骨材反応、鋼部材の疲労等の定期点検のみでは適切かつ十分な評価が困難な特定の事象に対して、定期点検とは別に、それぞれの事象に特化した内容によって行われる点検。 |
| 異常時点検 | 地震、台風、集中豪雨、豪雪等の災害や大きな事故が発生した場合などに、橋梁の状態を確認するために臨時で行われる点検。 |

4. 対象橋梁の長寿命化及び修繕・架替えに係る費用の縮減に関する基本的な方針
(対策の優先順位の考え方)

天栄村が管理する橋梁の中で、架設後30年以上を経過した橋梁は全体の88%を占めているため、近い将来一斉に架替時期を迎えることが予想されることから、計画的かつ予防的な修繕対策の実施へと転換を図り、橋梁の寿命を100年間とすることを目標とし、修繕及び架替えに要するコストを縮減します。

1) 管理区分の設定

修繕計画策定にあたり、橋梁の諸元情報（橋長や幅員等）や重要度を考慮した管理区分を橋梁毎に設定します。

管理区分の定義

| 管理区分 | 該当橋梁 | 補修時期 | 寿命 | 点検方法 | | 簡易予防保全 | |
|------|--|---------------------|----------------------|---|-----------------------|--|---------|
| | | | | 日常巡回 ※2 | 橋梁点検 (1回/5年) ※3 | 橋面 洗浄 | 桁 洗浄 |
| S | ・跨線橋 ・跨道橋 ・橋長100m以上 ・重要度(※1) 該当3つ | 健全度ランクD(4) にしない | 原則架替え は行わない | ○ | ○ | ② ※4 | ② |
| A | 重要度該当2つ | 健全度ランクD(4) にしない | 100年 | ○ | ○ | ⑤ | ⑤ |
| B | 重要度該当0 または1つ | 健全度ランクE(5) にしない | 60年 | ○ | ○ | | ⑤ |
| C | ・重要度該当0 かつ ・カルバート橋 ・5m未満橋梁 ・仮橋 ・橋梁以外の形式 | 健全度ランクE(5) になるまで | 耐用年数 まで | ○ | ○ | | |
| 備考 | ※1「重要度」 ①緊急輸送路 ②1,2級市町村道 ③バス路線 | | 特殊橋梁は 橋梁ごとに 設定 | ※2「日常巡回」は、排水槽の 清掃及び寄座面の増積土砂 除去を実施(費用は計上せ ず) ※3橋梁点検費用は計上 | | ※4簡易予防保 全費用を橋梁ごと に計上する ②:2年に1回 ⑤:5年に1回 | |

(・費用の縮減に関する具体的な方針)

天栄村の管理する橋梁の中には、供用開始当時に比べ利用状況が著しく減少している橋梁もあることから、現在の利用状況や代替え路の有無を把握したうえで周辺住民と調整し、橋の統廃合も視野に入れた維持管理を行っていきます。

※検討する橋梁：清水山2号橋、梨ノ木平橋、矢木沢橋

実施予定年度：令和10年度まで（対策が必要となった場合）

参考. 単純撤去による点検費用縮減効果（概算）：約90万円程度縮減

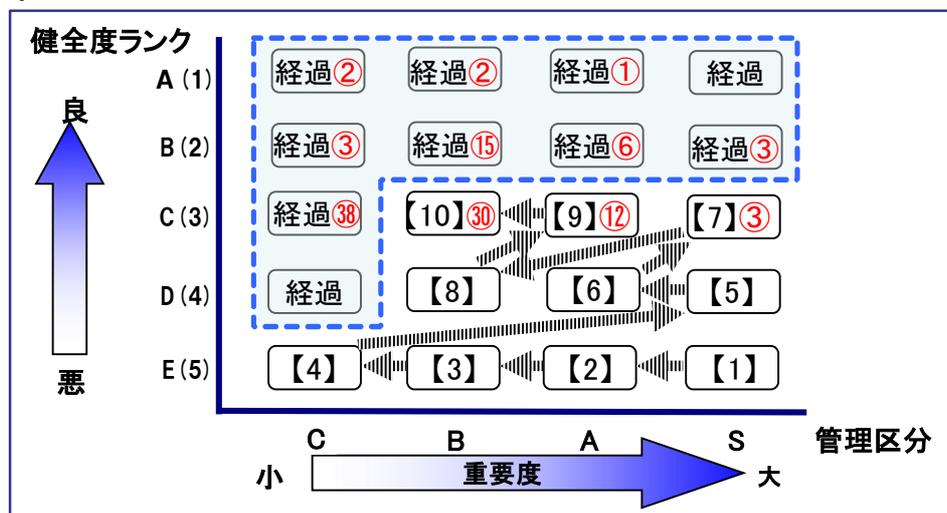
屋敷前橋は、補修等において桁下への進入が困難であることから、下流側水路幅（0.8m）と同程度のボックスカルバートへの架替（機能縮小）も検討して、補修費や点検費等の縮減に努めていきます。

※実施予定年度：令和10年度まで（対策が必要となった場合）

参考. 機能縮小による点検費用縮減効果（概算）：約30万円程度縮減

2) 優先順位のつけ方

優先順位は以下のマトリックスにより管理区分と主要部材の健全度の関係から決めるものとします。



※丸囲み数字は、該当橋梁数 シミュレーション対象外4橋除く

3) 橋梁毎の点検結果 (個別施設の状態等)

3-1) 定期点検結果

天栄村は平成28・29年度に近接目視による1巡目の定期点検及び橋梁毎の健全性の診断を行いました。また、令和2～4年度に2巡目の定期点検を実施しました。橋梁毎の点検結果は以下のとおりです。(判定区分「Ⅱ」、健全度ランク「C(3)」以上)

| 番号 | 橋梁名 | 橋長(m) | 径間数 | 上部工使用材料 | 上部工構造形式 | 車道幅員(m) | 竣功年 | 経過年 | 部材種別 | 健全度ランク(前回) | 健全度区分(前回) | 前回点検年次 | 健全度ランク | 健全度区分 | 最新点検年次 | 適用 |
|------|---------|-------|-----|---------|----------------|---------|------|-----|------------|------------|-----------|--------|--------|-------|--------|--|
| 0019 | 西河原橋 | 58.84 | 2 | PC橋 | ボステンT桁 | 4.50 | 1987 | 37 | 下部工 | C(3) | Ⅱ | H28 | C(3) | Ⅱ | R2 | ひびわれ、漏水・遊離石灰 |
| 0053 | 藤沢橋 | 29.10 | 2 | RC橋 | RC 中実床版 | 3.60 | 1959 | 65 | 主部材、床版、下部工 | C(3) | Ⅱ | H28 | C(3) | Ⅱ | R3 | 腐食、防食機能の劣化、ひびわれ、剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰、うき、変形・欠損 |
| 0046 | 矢中前橋 | 23.40 | 1 | H型鋼 | H形鋼(不明) | 4.00 | 1970 | 54 | 主部材、床版、下部工 | C(3) | Ⅱ | H28 | C(3) | Ⅱ | R4 | 腐食、防食機能の劣化、ひびわれ、剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰、うき、遊間の異常 |
| 0115 | 屋敷前橋 | 2.70 | 1 | RC橋 | RC 中実床版 | 6.00 | 1955 | 69 | 床版、下部工 | | | | C(3) | Ⅱ | R3 | 床版ひびわれ、剥離・鉄筋露出、ひびわれ、変形・欠損、うき、沈下・移動・傾斜 |
| 0021 | 植松橋 | 18.10 | 1 | RC橋 | RC溝橋(BOXカルバート) | 6.50 | 1977 | 47 | 頂版、側壁 | C(3) | Ⅱ | H28 | C(3) | Ⅱ | R2 | ひびわれ、漏水・遊離石灰、うき |
| 0003 | 中小川橋 | 26.20 | 1 | 鋼溶接橋 | I桁(不明) | 6.00 | 1979 | 45 | 主部材、下部工 | C(3) | Ⅱ | H28 | C(3) | Ⅱ | R3 | 腐食、防食機能の劣化、ひびわれ (一部補修済) |
| 0006 | 今坂橋 | 54.00 | 2 | 鋼溶接橋 | I桁(不明) | 6.00 | 1968 | 56 | 下部工 | C(3) | Ⅱ | H28 | C(3) | Ⅱ | R2 | ひびわれ (一部補修済) |
| 0065 | 第4黒沢橋 | 10.24 | 1 | PC橋 | プレテン床版 | 7.00 | 1981 | 43 | 主部材、床版、下部工 | C(3) | Ⅱ | H28 | C(3) | Ⅱ | R2 | ひびわれ、漏水・遊離石灰 |
| 0013 | 塩平橋 | 15.36 | 1 | H型鋼 | H形鋼(不明) | 8.00 | 1990 | 34 | 床版、下部工 | C(3) | Ⅱ | H28 | C(3) | Ⅱ | R2 | 床版ひびわれ、ひびわれ、漏水・遊離石灰 |
| 0001 | 三敷橋 | 63.60 | 2 | 鋼溶接橋 | I桁(不明) | 8.00 | 1997 | 27 | 主部材、下部工 | C(3) | Ⅱ | H28 | C(3) | Ⅱ | R3 | 腐食、防食機能の劣化、ひびわれ |
| 0008 | 赤石橋 | 23.00 | 1 | H型鋼 | H形鋼(不明) | 7.00 | 1990 | 34 | 下部工 | C(3) | Ⅱ | H28 | C(3) | Ⅱ | R2 | ひびわれ |
| 0007 | 今坂橋歩道橋 | 56.00 | 2 | 鋼溶接橋 | I桁(不明) | 0.00 | 1990 | 34 | 主部材 | C(3) | Ⅱ | H28 | C(3) | Ⅱ | R2 | 遊間の異常 |
| 0014 | 沖内橋 | 71.70 | 3 | 鋼溶接橋 | I桁(不明) | 5.00 | 1971 | 53 | 下部工 | C(3) | Ⅱ | H28 | C(3) | Ⅱ | R2 | ひびわれ (一部補修済) |
| 0015 | 矢吹沢橋 | 54.40 | 2 | PC橋 | ボステンT桁 | 5.05 | 1985 | 39 | 主部材 | C(3) | Ⅱ | H29 | C(3) | Ⅱ | R4 | ひびわれ (一部補修済) |
| 0011 | 第6黒沢橋 | 15.60 | 1 | PC橋 | プレテン床版 | 8.30 | 2001 | 23 | 下部工 | C(3) | Ⅱ | H28 | C(3) | Ⅱ | R2 | ひびわれ、漏水・遊離石灰 |
| 0009 | 黒沢橋 | 26.00 | 1 | PC橋 | ボステンT桁 | 7.00 | 1988 | 36 | 下部工 | C(3) | Ⅱ | H28 | C(3) | Ⅱ | R2 | ひびわれ、漏水・遊離石灰 |
| 0113 | やすらぎ橋 | 61.00 | 1 | 鋼溶接橋 | 吊橋(その他) | 0.00 | 2002 | 22 | 床版 | D(4) | Ⅲ | H29 | C(3) | Ⅱ | R4 | 腐食、防食機能の劣化(一部補修済) |
| 0010 | 第5黒沢橋 | 14.96 | 1 | PC橋 | プレテンT桁 | 8.00 | 1993 | 31 | 下部工 | C(3) | Ⅱ | H28 | C(3) | Ⅱ | R2 | ひびわれ、漏水・遊離石灰 |
| 0064 | 第3黒沢橋 | 12.60 | 1 | PC橋 | プレテン床版 | 7.00 | 1983 | 41 | 下部工 | C(3) | Ⅱ | H28 | C(3) | Ⅱ | R2 | ひびわれ |
| 0020 | 館ノ越橋 | 26.20 | 1 | 鋼溶接橋 | I桁(不明) | 5.00 | 1979 | 45 | 主部材、床版、下部工 | C(3) | Ⅱ | H28 | C(3) | Ⅱ | R2 | 腐食、防食機能の劣化、床版ひびわれ、ひびわれ |
| 0052 | 熊谷橋 | 41.00 | 2 | H型鋼 | H形鋼(不明) | 4.00 | 1979 | 45 | 主部材、床版、下部工 | C(3) | Ⅱ | H28 | C(3) | Ⅱ | R3 | 腐食、防食機能の劣化、床版ひびわれ、ひびわれ |
| 0055 | 二俣橋 | 31.60 | 1 | PC橋 | 斜張橋(その他) | 5.00 | 2008 | 16 | 主部材、床版、下部工 | C(3) | Ⅱ | H28 | C(3) | Ⅱ | R3 | 漏水・遊離石灰 (一部補修済) |
| 0028 | 上白子橋 | 48.86 | 2 | H型鋼 | H形鋼(不明) | 4.00 | 1973 | 51 | 主部材、床版 | C(3) | Ⅱ | H28 | C(3) | Ⅱ | R2 | 腐食、防食機能の劣化、床版ひびわれ |
| 0041 | 中河原橋 | 48.90 | 2 | H型鋼 | H形鋼(不明) | 4.00 | 1974 | 50 | 床版、下部工 | C(3) | Ⅱ | H28 | C(3) | Ⅱ | R3 | 床版ひびわれ、ひびわれ |
| 0029 | 滑石1号橋 | 22.06 | 1 | H型鋼 | H形鋼(不明) | 4.00 | 1985 | 39 | 主部材、下部工 | C(3) | Ⅱ | H28 | C(3) | Ⅱ | R2 | 遊間の異常、ひびわれ |
| 0034 | 弁天橋 | 20.58 | 1 | H型鋼 | H形鋼(不明) | 5.00 | 1987 | 37 | 主部材、下部工 | C(3) | Ⅱ | H28 | C(3) | Ⅱ | R3 | 遊間の異常、ひびわれ (一部補修済) |
| 0025 | 靉川原橋 | 50.10 | 2 | H型鋼 | H形鋼(不明) | 4.00 | 1995 | 29 | 床版 | C(3) | Ⅱ | H28 | C(3) | Ⅱ | R3 | 床版ひびわれ |
| 0061 | 布引2号橋 | 15.00 | 1 | PC橋 | プレテンT桁 | 8.00 | 1992 | 32 | 主部材 | C(3) | Ⅱ | H28 | C(3) | Ⅱ | R3 | ひびわれ |
| 0044 | 板屋敷橋 | 47.60 | 2 | H型鋼 | H形鋼(不明) | 4.00 | 1981 | 43 | 床版 | C(3) | Ⅱ | H28 | C(3) | Ⅱ | R3 | 床版ひびわれ |
| 0033 | 寺ノ内橋 | 18.22 | 1 | H型鋼 | H形鋼(不明) | 4.00 | 1984 | 40 | 床版 | C(3) | Ⅱ | H28 | C(3) | Ⅱ | R3 | 床版ひびわれ、漏水・遊離石灰 |
| 0039 | 宮下橋 | 19.73 | 1 | H型鋼 | H形鋼(不明) | 4.00 | 1987 | 37 | 床版 | C(3) | Ⅱ | H28 | C(3) | Ⅱ | R2 | 床版ひびわれ |
| 0048 | 向山橋 | 22.61 | 1 | H型鋼 | H形鋼(不明) | 4.00 | 1978 | 46 | 主部材 | C(3) | Ⅱ | H28 | C(3) | Ⅱ | R3 | 腐食、防食機能の劣化 |
| 0042 | 戸ノ内橋 | 48.40 | 2 | H型鋼 | H形鋼(不明) | 4.00 | 1979 | 45 | 主部材 | C(3) | Ⅱ | H28 | C(3) | Ⅱ | R3 | 腐食、防食機能の劣化 |
| 0043 | 新屋敷橋 | 48.40 | 2 | H型鋼 | H形鋼(不明) | 4.00 | 1979 | 45 | 主部材 | C(3) | Ⅱ | H28 | C(3) | Ⅱ | R3 | 腐食、防食機能の劣化 |
| 0050 | 上川原橋 | 22.60 | 1 | H型鋼 | H形鋼(不明) | 4.00 | 1981 | 43 | 主部材 | C(3) | Ⅱ | H28 | C(3) | Ⅱ | R3 | 腐食、防食機能の劣化 |
| 0057 | 板小屋橋 | 28.81 | 1 | PC橋 | ボステンT桁 | 7.00 | 1983 | 41 | 主部材、下部工 | C(3) | Ⅱ | H28 | C(3) | Ⅱ | R2 | 定着部の異常、ひびわれ |
| 0035 | 塚越橋 | 18.50 | 1 | H型鋼 | H形鋼(不明) | 4.00 | 1987 | 37 | 主部材 | C(3) | Ⅱ | H29 | C(3) | Ⅱ | R4 | 遊間の異常 |
| 0108 | 布引3号橋 | 10.95 | 1 | PC橋 | プレテン中空床版 | 8.00 | 1992 | 32 | 主桁、床版 | C(3) | Ⅱ | H29 | C(3) | Ⅱ | R4 | 漏水・遊離石灰、ひびわれ |
| 0058 | ホ夕沢橋 | 24.10 | 1 | H型鋼 | H形鋼(不明) | 5.30 | 1987 | 37 | 下部工 | C(3) | Ⅱ | H28 | C(3) | Ⅱ | R2 | ひびわれ、漏水・遊離石灰 |
| 0073 | 沢邸橋 | 12.65 | 1 | PC橋 | PC桁橋(その他) | 5.00 | 1990 | 34 | 下部工 | C(3) | Ⅱ | H28 | C(3) | Ⅱ | R3 | 漏水・遊離石灰 |
| 0109 | 布引4号橋 | 9.44 | 1 | PC橋 | PC 床版橋(その他) | 6.00 | 1976 | 48 | 床版 | C(3) | Ⅱ | H29 | C(3) | Ⅱ | R4 | 漏水・遊離石灰 (一部補修済) |
| 0022 | 竜田橋 | 30.30 | 1 | 鋼溶接橋 | I桁(不明) | 3.00 | 1980 | 44 | 床版 | C(3) | Ⅱ | H28 | C(3) | Ⅱ | R2 | 床版ひびわれ (一部補修済) |
| 0032 | 平成橋 | 19.70 | 1 | H型鋼 | H形鋼(不明) | 5.00 | 1990 | 34 | 床版 | C(3) | Ⅱ | H28 | C(3) | Ⅱ | R3 | 床版ひびわれ (一部補修済) |
| 0024 | 太多郎橋 | 53.02 | 2 | PC橋 | ボステンT桁 | 5.00 | 1978 | 46 | 下部工 | C(3) | Ⅱ | H28 | C(3) | Ⅱ | R2 | ひびわれ |
| 0107 | 布引1号橋 | 12.85 | 1 | PC橋 | PC桁橋(その他) | 8.58 | 1991 | 33 | 下部工 | C(3) | Ⅱ | H29 | C(3) | Ⅱ | R4 | ひびわれ |
| 0085 | 大徳坊1号橋 | 14.82 | 1 | PC橋 | プレテンT桁 | 4.97 | 1990 | 34 | 主部材 | C(3) | Ⅱ | H29 | C(3) | Ⅱ | R4 | 漏水・遊離石灰 |
| 0111 | 羽鳥湖線1号橋 | 10.40 | 1 | PC橋 | PC桁橋(その他) | 3.50 | 1975 | 49 | 主部材 | C(3) | Ⅱ | H29 | C(3) | Ⅱ | R4 | 漏水・遊離石灰 (一部補修済) |
| 0012 | 黒沢3号橋 | 14.65 | 1 | RC橋 | RC T桁 | 3.60 | 1962 | 62 | 主部材、床版、下部工 | C(3) | Ⅱ | H28 | C(3) | Ⅱ | R2 | 漏水・遊離石灰 |
| 0066 | 第7黒沢橋 | 12.44 | 1 | H型鋼 | H形鋼(不明) | 4.00 | 1967 | 57 | 主部材 | C(3) | Ⅱ | H29 | C(3) | Ⅱ | R4 | 主部材の劣化、遊間の異常、床版ひびわれ、剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰、うき、ひびわれ、沈下 |
| 0070 | 黒沢2号橋 | 10.54 | 1 | RC橋 | RC T桁 | 3.60 | 1960 | 64 | 主部材、下部工 | C(3) | Ⅱ | H29 | C(3) | Ⅱ | R4 | 剥離・鉄筋露出、うき、ひびわれ、漏水・遊離石灰(一部補修済) |
| 0054 | 藤沢5号橋 | 18.90 | 2 | RC橋 | RC 中実床版 | 3.50 | 1962 | 62 | 主部材、床版、下部工 | C(3) | Ⅱ | H28 | C(3) | Ⅱ | R3 | ひびわれ、床版ひびわれ、漏水・遊離石灰、剥離・鉄筋露出、変形・欠損 |
| 0059 | 胡桃沢橋 | 15.30 | 1 | H型鋼 | H形鋼(不明) | 4.00 | 1965 | 59 | 主部材、下部工 | C(3) | Ⅱ | H28 | C(3) | Ⅱ | R2 | 遊間の異常、ひびわれ、剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰、変形・欠損(一部補修済) |
| 0067 | 第8黒沢橋 | 11.42 | 1 | H型鋼 | H形鋼(不明) | 4.00 | 1968 | 56 | 主部材 | C(3) | Ⅱ | H28 | C(3) | Ⅱ | R2 | 腐食、防食機能の劣化、遊間の異常 |
| 0068 | 第9黒沢橋 | 10.42 | 1 | H型鋼 | H形鋼(不明) | 4.00 | 1968 | 56 | 主部材 | C(3) | Ⅱ | H28 | C(3) | Ⅱ | R2 | 腐食、防食機能の劣化、遊間の異常 |
| 0069 | 黒沢1号橋 | 5.45 | 1 | RC橋 | RC床版橋(その他) | 3.60 | 1965 | 59 | 床版、下部工 | C(3) | Ⅱ | H29 | C(3) | Ⅱ | R4 | 床版ひびわれ、漏水・遊離石灰、ひびわれ、うき、変形・欠損 |
| 0092 | 第3牧本橋 | 13.54 | 1 | RC橋 | RC T桁 | 3.60 | 1955 | 69 | 主部材、下部工 | C(3) | Ⅱ | H28 | C(3) | Ⅱ | R2 | ひびわれ、剥離・鉄筋露出、変形・欠損 |
| 0060 | 河内川橋 | 17.40 | 1 | H型鋼 | H形鋼(不明) | 4.00 | 1965 | 59 | 主部材 | C(3) | Ⅱ | H29 | C(3) | Ⅱ | R4 | 腐食、防食機能の劣化、遊間の異常 |
| 0106 | 平滑沢橋 | 12.46 | 1 | H型鋼 | H形鋼(不明) | 4.00 | 1965 | 59 | 主部材 | C(3) | Ⅱ | H29 | C(3) | Ⅱ | R4 | 腐食、防食機能の劣化 |
| 0110 | 穴沢橋 | 12.50 | 1 | H型鋼 | H形鋼(不明) | 4.00 | 1966 | 58 | 主部材 | C(3) | Ⅱ | H28 | C(3) | Ⅱ | R3 | 腐食、防食機能の劣化 |
| 0056 | 奥二俣橋 | 17.50 | 1 | H型鋼 | H形鋼(不明) | 4.00 | 1968 | 56 | 主部材、下部工 | C(3) | Ⅱ | H29 | C(3) | Ⅱ | R4 | 腐食、防食機能の劣化、遊間の異常、洗橋 |
| 0103 | 湯小屋沢橋 | 8.44 | 1 | H型鋼 | H形鋼(不明) | 4.00 | 1968 | 56 | 主部材 | C(3) | Ⅱ | H29 | C(3) | Ⅱ | R4 | 腐食、防食機能の劣化、遊間の異常 |
| 0075 | 上松本1号橋 | 3.40 | 1 | RC橋 | RC溝橋(BOXカルバート) | 3.70 | 1965 | 59 | 頂版、側壁 | C(3) | Ⅱ | H28 | C(3) | Ⅱ | R2 | ひびわれ、漏水・遊離石灰、うき、変形・欠損 |
| 0076 | 上松本2号橋 | 3.00 | 1 | RC橋 | RC溝橋(BOXカルバート) | 3.70 | 1965 | 59 | 頂版、側壁 | C(3) | Ⅱ | H28 | C(3) | Ⅱ | R2 | ひびわれ、漏水・遊離石灰、うき、変形・欠損 |
| 0077 | 上松本3号橋 | 2.90 | 1 | RC橋 | RC溝橋(BOXカルバート) | 5.40 | 1965 | 59 | 頂版、側壁 | C(3) | Ⅱ | H28 | C(3) | Ⅱ | R2 | ひびわれ、剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰、うき、変形・欠損 |

| 番号 | 橋梁名 | 橋長(m) | 径間数 | 上部工 使用材料 | 上部工 構造形式 | 車道 幅員 (m) | 竣功年 | 経過年 | 部材種別 | 健全度 ランク (前回) | 健全度 区分 (前回) | 前回 点検 年次 | 健全度 ランク | 健全度 区分 | 最新 点検 年次 | 適 用 |
|------|---------|-------|-----|-------------|----------------|-----------------|------|-----|------------|--------------------|-------------------|----------------|------------|-----------|----------------|-----------------------------------|
| 0078 | 上松本4号橋 | 2.44 | 1 | RC橋 | RC溝橋(BOXカルバート) | 4.00 | 1965 | 59 | 頂版、側壁 | C(3) | II | H28 | C(3) | II | R2 | ひびわれ、剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰、うき、変形・欠損 |
| 0079 | 上松本5号橋 | 2.40 | 1 | RC橋 | RC溝橋(BOXカルバート) | 5.80 | 1965 | 59 | 頂版、側壁 | C(3) | II | H28 | C(3) | II | R2 | ひびわれ、剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰、うき、変形・欠損、その他 |
| 0080 | 上松本6号橋 | 2.44 | 1 | RC橋 | RC溝橋(BOXカルバート) | 3.30 | 1965 | 59 | 頂版、側壁 | C(3) | II | H28 | C(3) | II | R2 | ひびわれ、剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰、うき、変形・欠損 |
| 0081 | 上松本7号橋 | 2.43 | 1 | RC橋 | RC溝橋(BOXカルバート) | 3.60 | 1965 | 59 | 頂版、側壁 | C(3) | II | H29 | C(3) | II | R3 | ひびわれ、剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰、変形・欠損 |
| 0082 | 上松本8号橋 | 2.44 | 1 | RC橋 | RC溝橋(BOXカルバート) | 3.70 | 1965 | 59 | 頂版、側壁 | C(3) | II | H29 | C(3) | II | R4 | ひびわれ、漏水・遊離石灰、その他、変形・欠損 |
| 0093 | 前沢橋 | 3.34 | 1 | RC橋 | RC溝橋(BOXカルバート) | 3.00 | 1975 | 49 | 頂版 | C(3) | II | H29 | C(3) | II | R4 | 漏水・遊離石灰 |
| 0112 | 羽島湖線2号橋 | 3.53 | 1 | RC橋 | RC溝橋(BOXカルバート) | 3.00 | 1998 | 26 | 頂版、側壁 | C(3) | II | H29 | C(3) | II | R4 | ひびわれ、漏水・遊離石灰 |
| 0049 | 広戸川橋 | 15.50 | 1 | H型鋼 | H形鋼(不明) | 4.00 | 1979 | 45 | 主部材 | C(3) | II | H28 | C(3) | II | R3 | 遊間の異常 |
| 0101 | 藤沢3号橋 | 10.46 | 1 | PC橋 | プレテン床版 | 3.60 | 1961 | 63 | 下部工 | C(3) | II | H29 | C(3) | II | R4 | 変形・欠損 |
| 0100 | 藤沢2号橋 | 10.46 | 1 | PC橋 | プレテン床版 | 3.60 | 1963 | 61 | 下部工 | C(3) | II | H29 | C(3) | II | R4 | ひびわれ、漏水・遊離石灰 |
| 0102 | 吉ノ目橋 | 4.31 | 1 | RC橋 | RC 中実床版 | 4.00 | 1964 | 60 | 下部工 | C(3) | II | H29 | C(3) | II | R4 | 漏水・遊離石灰 |
| 0090 | 第1枚本橋 | 2.70 | 1 | RC橋 | RC 中実床版 | 3.70 | 1965 | 59 | 下部工 | C(3) | II | H28 | C(3) | II | R2 | ひびわれ、うき、補修・補強材の損傷、漏水・遊離石灰、変形・欠損 |
| 0095 | 八佐エ門橋 | 6.40 | 1 | RC橋 | RC 中実床版 | 4.00 | 1965 | 59 | 下部工 | C(3) | II | H28 | C(3) | II | R3 | 変形・欠損 |
| 0105 | 平滑橋 | 6.44 | 1 | RC橋 | RC床版橋(その他) | 4.00 | 1965 | 59 | 下部工 | C(3) | II | H29 | C(3) | II | R4 | 漏水・遊離石灰 |
| 0094 | 更目木橋 | 6.30 | 1 | RC橋 | RC 中実床版 | 4.00 | 1970 | 54 | 下部工 | C(3) | II | H28 | C(3) | II | R4 | 変形・欠損 |
| 0104 | 母子沢橋 | 11.48 | 1 | H型鋼 | H形鋼(不明) | 4.00 | 1967 | 57 | 下部工 | C(3) | II | H29 | C(3) | II | R3 | ひびわれ、漏水・遊離石灰、洗堀(一部補修済) |
| 0084 | 清水山2号橋 | 5.30 | 1 | H型鋼 | H形鋼(不明) | 4.00 | 1965 | 59 | 主部材、側壁、下部工 | C(3) | II | H29 | C(3) | II | R4 | 腐食、防食機能の劣化、土砂詰まり、変形・欠損 |
| 0096 | 梨ノ木平橋 | 11.84 | 1 | H型鋼 | H形鋼(不明) | 0.00 | 1965 | 59 | 主部材、側壁、下部工 | C(3) | II | H28 | C(3) | II | R3 | 腐食、防食機能の劣化、変形・欠損 |
| 0097 | 矢木沢橋 | 6.02 | 1 | RC橋 | RC 中実床版 | 6.00 | 1955 | 69 | 床版、下部工 | C(3) | II | H28 | C(3) | II | R3 | 剥離・鉄筋露出、うき、変形・欠損 |

| 区分 | 状態 | 健全度 ランク | 判定区分 | 備 考 | 該当橋梁数 | 割 合 |
|-----|---|------------|----------------|------------------|-------|-----|
| I | 健全 構造物の機能に支障が生じていない状態 | A(1) | 健全 | 損傷が認められない | 5橋 | 4% |
| II | 予防保全段階 構造物の機能に支障が生じていないが、 予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態 | B(2) | 対策不要 | 損傷が軽微で補修を行う必要がない | 27橋 | 23% |
| III | 早期措置段階 構造物の機能に支障が生じている可能性があり、 早期に措置を講ずべき状態 | C(3) | 状況に応じ 早めに対策 | 状況に応じて補修を行う必要がある | 83橋 | 72% |
| IV | 緊急措置段階 構造物の機能に支障が生じている、 又は生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態 | D(4) | 早急に補修 必要 | 速やかに補修を行う必要がある | 0橋 | 0% |
| | | E(5) | 緊急対応の 必要 | 緊急対策の必要がある | 0橋 | 0% |

定期点検による判定区分と修繕計画健全度ランクの関係

3-2) 主要部材の損傷写真 判定区分「Ⅱ」健全度「C(3)」の橋梁(抜粋)



19. 西河原橋：ポステンT桁橋
 (橋長：58.84m、1987年竣工)
 橋脚前面の鉛直ひびわれ
 ※雨水の浸入により、損傷は進行する可能性がある。(迂回路有り)



53. 藤沢橋：RC中実床版+鋼I桁橋
 (橋長：29.10m、1959年竣工)
 床版側面の剥離・鉄筋露出
 ※凍結融解の繰返しにより、損傷は進行する可能性がある。(迂回路無し)



46. 矢中前橋：鋼H桁橋
 (橋長：23.40m、1970年竣工)
 主桁ウェブ及びフランジの錆
 ※錆が多数発生しており、腐食は進行する可能性がある。(迂回路有り)



115. 屋敷前橋：RC中実床版橋
 (橋長：2.70m、1955年竣工)
 橋台前面の沈下及びズレ
 ※地震等の外力により、損傷は進行する可能性がある。(迂回路有り)



21. 植松橋：ボックスカルバート橋
 (橋長：18.10m、1977年竣工)
 頂版下面のひびわれ
 ※雨水の浸入により、損傷は進行する可能性がある。(迂回路有り)

3-3) 橋梁の補修状況

天栄村は、定期点検結果より早期対策が必要な判定区分「Ⅲ」及び予防保全対策が必要な判定区分「Ⅱ」と診断された橋梁のうち、23橋について、橋梁の延命化を図ると共に、安全で円滑な交通の確保、沿道や第三者への被害の防止を図るために、それぞれ変状の詳細調査及び補修設計を実施し、その内、22橋について、補修工事を実施しています。

対象橋梁は、以下のとおりです。

●対策事例

- ・桑名橋（平成27年度補修設計、平成29年度補修工事済）（判定区分：「Ⅱ」→「Ⅰ」）

★補修工法（抜粋） ※「N」：NETIS登録技術採用

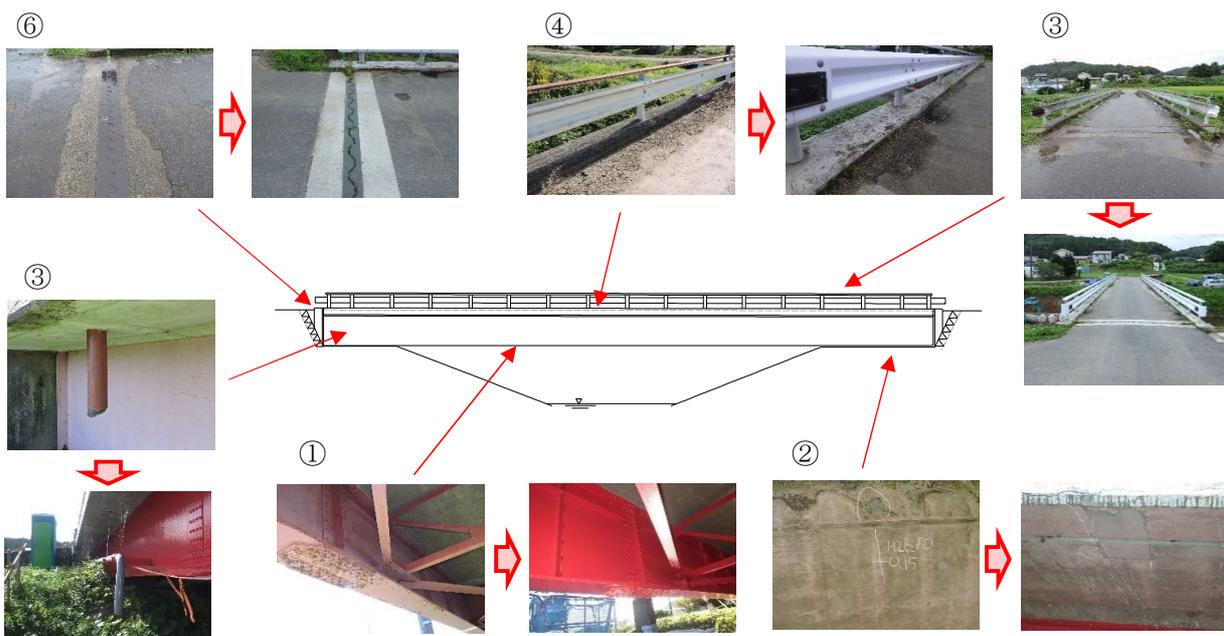
- ・上部工鋼部材補修工
（塗装塗替工「N」）・・・①
- ・上部工コンクリート補修工
（断面修復工）・・・②
- ・排水施設補修工（排水施設取替工）・・・③
- ・地覆補修工（表面保護工「N」）・・・④
- ・橋面防水工（舗装打換工）・・・⑤
- 〃（橋面防水工）・・・⑤
- ・伸縮装置補修工（伸縮装置交換工）・・・⑥



下条橋全景

左：補修前

右：補修後



補修箇所（抜粋）

●実施箇所（令和元年度以降について記載）

- ・中小川橋（令和2年度一部補修工事済）
- ・母子沢橋（令和2年度一部補修工事済）（判定区分：「Ⅲ」→「Ⅰ」）
- ・布引4号橋（令和2年度一部補修工事済）（判定区分：「Ⅲ」→「Ⅱ」）
- ・やすらぎ橋（令和3年度一部補修工事済）（判定区分：「Ⅲ」→「Ⅱ」）
- ・黒沢2号橋（令和3～4年度一部補修工事済）
- ・三本松橋（令和4年度一部補修工事済）（判定区分：「Ⅱ」→「Ⅰ」相当）
- ・不動橋（令和4～5年度一部補修工事済）（判定区分：「Ⅱ」→「Ⅰ」相当）

4) 修繕計画策定における管理区分を見直しする橋梁

1級村道黒沢線（黒沢林道、安藤峠）は、県道235号線と会津若松市を結ぶ村道ですが、第6黒沢橋周辺を最後に民家等はなく、また冬季間は積雪により通行止めとなる路線のため、優先度は低いと考えられることから、右記の6橋の管理区分を予防保全型「A」から、定期点検のみを行う経過観察型「C」としました。

なお、定期点検等により、橋の健全性を把握し、補修が必要と判断された際には、都度対応していきます。



やすらぎ橋は、重要度に該当する項目が無く、管理区分は事後保全型「B」の橋梁ですが、羽鳥湖畔に架橋されていることから利用者は多く、また、木床版の吊橋という構造形式から、損傷が進行することにより、利用者の安全性が損なわれる可能性があることから、管理区分を予防保全型「A」に修正し、損傷が軽微なうちに補修を行う計画としました。



床版状況
左：腐朽状況 右：補修状況



清水山2号橋及び梨ノ木平橋、矢木沢橋は、重要度に該当する項目が無く、管理区分は事後保全型「B」の橋梁ですが、現在は利用者が限定的であることから、補修・更新を実施しない経過観察型「C」に管理区分を修正しました。



上：位置図 下：全景（右側）

天栄村では、併用林道※に架かる橋梁21橋（管理橋梁の約2割）を管理しています。これらの橋梁群の大半は、利用者が限定されており、また、村と国（森林管理署）がそれぞれ点検や補修等を実施している状況にあります。そこで、この21橋について、管理区分を事後保全型「B」から点検のみ行う経過観察型「C」に修正し、損傷の進行が確認された段階で対策の検討を実施する計画としました。今後は、国と協議の上、定期点検等の役割分担の明確化や点検結果等の共有を実施し、適切な維持管理及び管理費用の縮減を図っていきます。

※併用林道：市町村等が管理する各種道路について、国有林林道に準じて取り扱うもの又は既存の国有林林道を住民の生活道路等として活用するため、市町村道等として取り扱うもの。



位置図（○：該当箇所）

5) 優先順位を考慮すべき橋梁

大里橋は、国道294号同士を結ぶ村道（国道294号旧道）に架かる橋梁です。本橋は、定期点検の結果、橋全体の判定区分は「I」（健全度ランクB(2)）ですが、部材単位の判定区分では、支承の著しい腐食により「III」と判定されました。当該橋はバス路線の他、小学校の通学路、また避難所を結ぶ橋梁であることから重要度は高いと判断し、順位を修正しました。（93位→1位）なお、本橋は令和6年度に補修工事を予定しています。



左：全景（右側）



右：損傷状況



位置図

西河原橋は、県道55号線と矢吹町を結ぶ村道に架かる橋梁です。本橋は、定期点検の結果、橋全体の判定区分は「Ⅱ」（健全度ランクC(3)）ですが、村道沿線には、競走馬の調教施設があることから、大型車交通量が多く、今後疲労による損傷の進行が懸念されることから、優先度は高いため、順位を修正しました。（24位→2位）なお、本橋は令和6年度に補強工事を予定しています。

屋敷前橋は、県道55号線同士を結ぶ村道（旧県道55号線）に架かる橋梁です。本橋は、下部工前面に、欠損に伴う沈下及びズレ（判定区分「Ⅱ」）が確認されましたが、桁下高が低く、補修工事の施工性が悪いため、優先度は高いと判断し、順位を修正しました。（60位→5位）



位置図（写真：全景（側面））

藤沢橋は、国道118号と国有林を結ぶ併用林道（15ページ参照）に架かる橋梁です。本橋は、渡橋した先に民家があり、有事の際の迂回路が無いことから、重要度は高いと判断し、順位を修正しました。（55位→3位）

なお、鋼部材の補修については国（森林管理署）が、それ以外の部材の補修については村が実施する予定です。



全景（起点側）



位置図

矢中前橋は、国道294号と集落を結ぶ橋梁です。本橋は、定期点検の結果、橋全体の判定区分は「Ⅱ」（健全度ランクC(3)）ですが、支承下沓の破断により「Ⅲ」と判定され、早期の対策が必要であることから、優先度は高いため、順位を修正しました。（16位→4位）



左：全景（右側）

右：損傷状況



位置図

14ページで補修をしない経過観察型「C」とした、清水山2号橋及び梨ノ木平橋、矢木沢橋は、優先度は低いことから、順位を健全度ランクC(3)の下位に修正しました。（清水山2号橋：49位→82位、梨ノ木平橋：51位→83位、矢木沢橋：59位→84位）

6) 撤去・集約化を検討・実施する橋梁

屋敷前橋（16ページ参照）は、桁下高が0.85mと低く、また、桁下へは損傷が近い上流側からは進入不可能であることから、点検や補修工事の際の施工性が悪く、さらに下流側の水路幅が0.8m（屋敷前橋橋台間：2.1m）と狭いことから、補修を実施する際は、ボックスカルバート（溝橋の定義外※）への機能縮小も検討し、将来の維持管理費用の縮減を目指していきます。



全景：左側

※溝橋：道路の下を横断する道路や水路等の空間を確保するために盛土あるいは地盤内に設けられる構造物で、橋長2m以上かつ土被り1m未満のボックスカルバートのこと。

17ページで順位を下位にした、清水山2号橋及び梨ノ木平橋、矢木沢橋は、令和7年度以降に実施予定である定期点検の結果、及び現在の利用状況や周辺道路の状況、維持管理費用等、様々な状況を勘案し、周辺住民と調整しながら、単純撤去も含めたあらゆる手法を検討し、維持管理を行っていきます。

参考. 屋敷前橋を含む4橋を撤去・集約化した場合の短期的なコスト縮減効果（概算）
点検費用約30万円/橋 縮減

7) 全橋梁の優先順位一覧表

上記を考慮した橋梁全体の優先順位一覧表は添付の通りです。

5. 対象橋梁ごとの概ねの次回点検時期及び修繕内容・時期又は架替え時期 (5. 対策内容と実施時期)
 (・ 構造物の諸元、・ 直近の点検結果及び次回点検年度、・ 対策内容、・ 対策の着手、完了予定年度)
 様式1-2による

※補修工法の選定にあたっては、NETIS等に登録され活用促進技術に指定されている新技術について、従来工法とのライフサイクルコストの比較検討を行った後に積極的に採用し、維持管理費用の縮減や再劣化防止等に努めていきます。

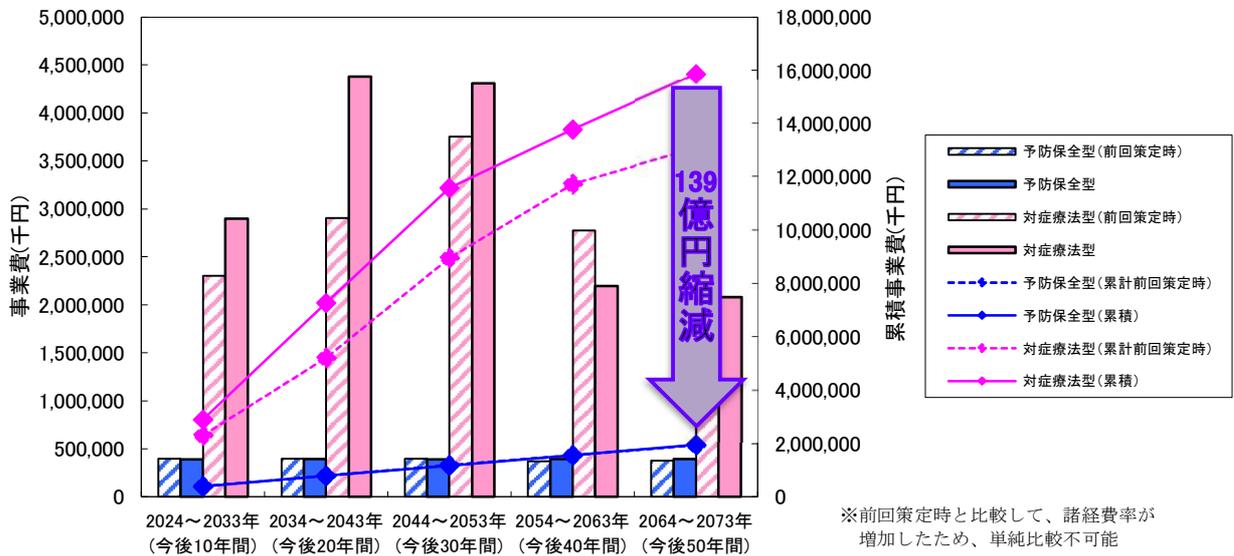
●活用促進技術に指定されている新技術の例
 鋼橋の塗装：錆転換型塗装 (登録番号)
 コンクリート部材：断面修復工 (登録番号)
 伸縮装置： (登録番号)

(6. 対策費用の概算 (・ 対策に係る全体概算事業費) は、様式1-2、各橋梁の長寿命化修繕計画による)

6. 長寿命化修繕計画による効果

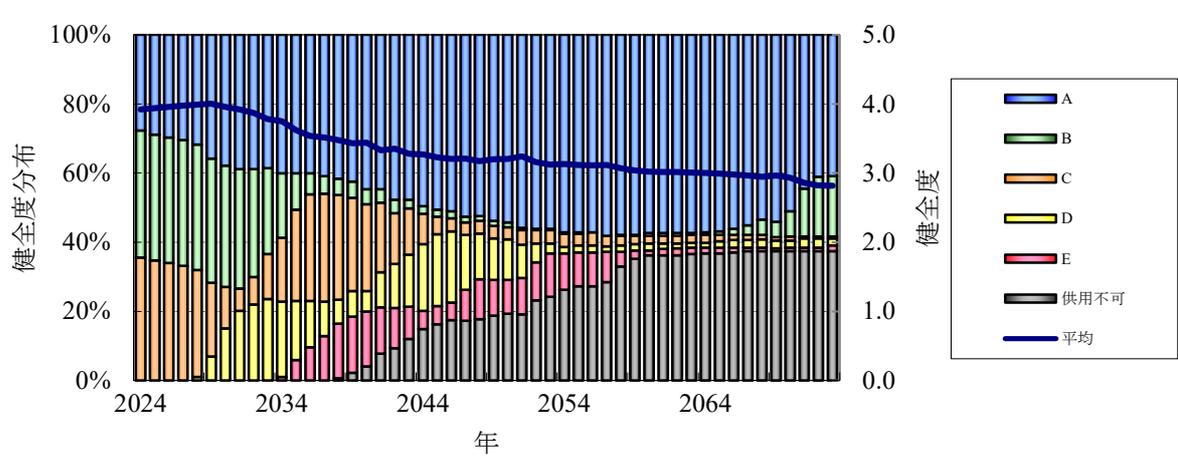
天栄村が管理する橋梁について、点検結果を基に今後50年間の予算シミュレーションを行い、以下の結果が得られました。

長寿命化修繕計画を策定する115橋について、年間の予算制約額を0.40億円とし今後50年間の事業費を比較すると、従来の対症療法型が159億円に対し、長寿命化修繕計画の実施による予防保全型が20億円となり、コスト縮減効果は139億円 (87.4%減) となります。



また、計画的な修繕を実施することにより、平均的な健全度を維持することが可能となり、損傷に起因する通行制限等が減少し、道路の安全性及び信頼性が確保されます。

健全度分布の推移



7. 計画策定担当部署および意見聴取した学識経験者等の専門知識を有する者

1) 計画策定担当部署
天栄村 建設課 tel : 0248-82-2113

2) 意見を聴取した学識経験者等の専門知識を有する者
日本大学 工学部 土木工学科 教授 岩城 一郎

【様式1-2】

5. 対象橋梁ごとの概ねの次回点検時期及び修繕内容・時期又は架替時期

凡例： ←→ 対策を実施すべき時期を示す。

←→下は補修部材及び補修内容を示す。

| 橋梁名 | 道路種別 | 路線名 | 橋長(m) | 架設年度 | 供用年数 | 最新点検年次 | 最新点検結果 | 対策の内容・時期 | | | | | | | | 合計(千円) | | |
|--------|------|---------|-------|------|------|--------|--------|----------|----|----|----|-----|-----|-----|-----|--------|-----|--------|
| | | | | | | | | R6 | R7 | R8 | R9 | R10 | R11 | R12 | R13 | | R14 | R15 |
| 大里橋 | その他 | 大里4号線 | 16.5 | 1963 | 61 | R3 | I | ←→ | | | | | | | | | | 26,112 |
| 西河原橋 | その他 | 南1号線 | 58.84 | 1987 | 37 | R2 | II | ←→ | ←→ | | | | | | | | | 600 |
| 藤沢橋 | その他 | 野仲戸倉山線 | 29.1 | 1959 | 65 | R3 | II | ←→ | ←→ | | | | | | | | | 32,046 |
| 矢中前橋 | その他 | 矢中後藤線 | 23.4 | 1970 | 54 | R4 | II | ←→ | ←→ | | | | | | | | | 31,726 |
| 屋敷前橋 | その他 | 高林1号線 | 2.7 | 1955 | 69 | R3 | II | ←→ | ←→ | | | | | | | | | 7,906 |
| 植松橋 | その他 | 館ノ越植松線 | 18.1 | 1977 | 47 | R2 | II | ←→ | ←→ | | | | | | | | | 57,876 |
| 中小川橋 | 1級 | 飯豊赤坂線 | 26.2 | 1979 | 45 | R3 | II | ←→ | ←→ | | | | | | | | | 13,456 |
| 今坂橋 | 1級 | 天房四十壇線 | 54 | 1968 | 56 | R2 | II | ←→ | ←→ | | | | | | | | | 600 |
| 第4黒沢橋 | 1級 | 黒沢線 | 10.24 | 1981 | 43 | R2 | II | ←→ | ←→ | | | | | | | | | 23,079 |
| 塩平橋 | 1級 | 塩平柏山線 | 15.36 | 1990 | 34 | R2 | II | ←→ | ←→ | | | | | | | | | 31,478 |
| 三敷橋 | 1級 | 飯豊赤坂線 | 63.6 | 1997 | 27 | R3 | II | ←→ | ←→ | | | | | | | | | 68,318 |
| 赤石橋 | 1級 | 黒沢線 | 23 | 1990 | 34 | R2 | II | ←→ | ←→ | | | | | | | | | 4,844 |
| 今坂橋歩道橋 | 1級 | 天房四十壇線 | 56 | 1990 | 34 | R2 | II | ←→ | ←→ | | | | | | | | | 600 |
| 沖内橋 | 2級 | 沖内久来石線 | 71.7 | 1971 | 53 | R2 | II | ←→ | ←→ | | | | | | | | | 600 |
| 矢吹沢橋 | 2級 | 小川太多郎線 | 54.4 | 1985 | 39 | R4 | II | ←→ | ←→ | | | | | | | | | 600 |
| 第6黒沢橋 | 1級 | 黒沢線 | 15.6 | 2001 | 23 | R2 | II | ←→ | ←→ | | | | | | | | | 18,114 |
| 黒沢橋 | 1級 | 黒沢線 | 26 | 1988 | 36 | R2 | II | ←→ | ←→ | | | | | | | | | 600 |
| やすらぎ橋 | その他 | 羽鳥湖2号線 | 61 | 2002 | 22 | R4 | II | ←→ | ←→ | | | | | | | | | 3,701 |
| 第5黒沢橋 | 1級 | 黒沢線 | 14.96 | 1993 | 31 | R2 | II | ←→ | ←→ | | | | | | | | | 600 |
| 第3黒沢橋 | 1級 | 黒沢線 | 12.6 | 1983 | 41 | R2 | II | ←→ | ←→ | | | | | | | | | 600 |
| 館ノ越橋 | その他 | 館ノ越植松線 | 26.2 | 1979 | 45 | R2 | II | ←→ | ←→ | | | | | | | | | 600 |
| 熊谷橋 | その他 | 熊谷1号線 | 41 | 1979 | 45 | R3 | II | ←→ | ←→ | | | | | | | | | 600 |
| 二俣橋 | その他 | 御鍋線 | 31.6 | 2008 | 16 | R3 | II | ←→ | ←→ | | | | | | | | | 600 |
| 上白子橋 | その他 | 田中向田線 | 48.86 | 1973 | 51 | R2 | II | ←→ | ←→ | | | | | | | | | 600 |
| 中河原橋 | その他 | 要谷畑中線 | 48.9 | 1974 | 50 | R3 | II | ←→ | ←→ | | | | | | | | | 600 |
| 滑石1号橋 | その他 | 助五郎1号線 | 22.06 | 1985 | 39 | R2 | II | ←→ | ←→ | | | | | | | | | 600 |
| 弁天橋 | その他 | 丸山西小屋線 | 20.58 | 1987 | 37 | R3 | II | ←→ | ←→ | | | | | | | | | 600 |
| 梶川原橋 | その他 | 中白子3号線 | 50.1 | 1995 | 29 | R3 | II | ←→ | ←→ | | | | | | | | | 600 |
| 布引2号橋 | その他 | 芝草・大谷地線 | 15 | 1992 | 32 | R3 | II | ←→ | ←→ | | | | | | | | | 600 |
| 板屋屋敷橋 | その他 | 板屋東線 | 47.6 | 1981 | 43 | R3 | II | ←→ | ←→ | | | | | | | | | 600 |
| 寺ノ内橋 | その他 | 丸山西小屋線 | 18.22 | 1984 | 40 | R3 | II | ←→ | ←→ | | | | | | | | | 600 |
| 宮下橋 | その他 | 二木ノ松線 | 19.73 | 1987 | 37 | R2 | II | ←→ | ←→ | | | | | | | | | 600 |
| 向山橋 | その他 | 西郷北2号線 | 22.61 | 1978 | 46 | R3 | II | ←→ | ←→ | | | | | | | | | 600 |
| 戸ノ内橋 | その他 | 松田南1号線 | 48.4 | 1979 | 45 | R3 | II | ←→ | ←→ | | | | | | | | | 600 |
| 新屋敷橋 | その他 | 松田南4号線 | 48.4 | 1979 | 45 | R3 | II | ←→ | ←→ | | | | | | | | | 600 |
| 上川原橋 | その他 | 西郷西6号線 | 22.6 | 1981 | 43 | R3 | II | ←→ | ←→ | | | | | | | | | 600 |
| 板小屋橋 | その他 | 芝草鎌房線 | 28.81 | 1983 | 41 | R2 | II | ←→ | ←→ | | | | | | | | | 600 |
| 塚越橋 | その他 | 丸山清神線 | 18.5 | 1987 | 37 | R4 | II | ←→ | ←→ | | | | | | | | | 600 |
| 布引3号橋 | その他 | 芝草・大谷地線 | 10.95 | 1992 | 32 | R4 | II | ←→ | ←→ | | | | | | | | | 600 |
| ホダ沢橋 | その他 | 黒沢1号線 | 24.1 | 1987 | 37 | R2 | II | ←→ | ←→ | | | | | | | | | 600 |
| 沢邸橋 | その他 | 沢邸1号線 | 12.65 | 1990 | 34 | R3 | II | ←→ | ←→ | | | | | | | | | 600 |
| 布引4号橋 | その他 | 芝草・大谷地線 | 9.44 | 1976 | 48 | R4 | II | ←→ | ←→ | | | | | | | | | 8,430 |

凡例： ←→ 対策を実施すべき時期を示す。

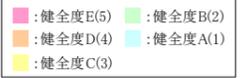
←→下は補修部材及び補修内容を示す。

| 橋梁名 | 道路種別 | 路線名 | 橋長(m) | 架設年度 | 供用年数 | 最新点検年次 | 最新点検結果 | 対策の内容・時期 | | | | | | | | 合計(千円) | | |
|---------|------|----------|-------|------|------|--------|--------|----------|----|----|----|-----|-----|-----|-----|--------|-----|-----|
| | | | | | | | | R6 | R7 | R8 | R9 | R10 | R11 | R12 | R13 | | R14 | R15 |
| 竜田橋 | その他 | 新田蟹沢山線 | 30.3 | 1980 | 44 | R2 | Ⅱ | | 点検 | | | | | 点検 | | | | 600 |
| 平成橋 | その他 | 西小屋前2号線 | 19.7 | 1990 | 34 | R3 | Ⅱ | | | 点検 | | | | | 点検 | | | 600 |
| 太多郎橋 | その他 | 谷地畑志古山線 | 53.02 | 1978 | 46 | R2 | Ⅱ | | 点検 | | | | | 点検 | | | | 600 |
| 布引1号橋 | その他 | 芝草・大谷地線 | 12.85 | 1991 | 33 | R4 | Ⅱ | | | | 点検 | | | | | 点検 | | 600 |
| 大徳坊1号橋 | その他 | 仲林後藤線 | 14.82 | 1990 | 34 | R4 | Ⅱ | | | | 点検 | | | | | 点検 | | 600 |
| 羽鳥湖線1号橋 | その他 | 羽鳥湖線 | 10.4 | 1975 | 49 | R4 | Ⅱ | | | | 点検 | | | | | 点検 | | 600 |
| 黒沢3号橋 | 1級 | 黒沢線 | 14.65 | 1962 | 62 | R2 | Ⅱ | | 点検 | | | | | 点検 | | | | 600 |
| 第7黒沢橋 | 1級 | 黒沢線 | 12.44 | 1967 | 57 | R4 | Ⅱ | | | 点検 | | | | | | 点検 | | 600 |
| 黒沢2号橋 | 1級 | 黒沢線 | 10.54 | 1960 | 64 | R4 | Ⅱ | | | | 点検 | | | | | | 点検 | 600 |
| 藤沢5号橋 | その他 | 野仲戸倉山線 | 18.9 | 1962 | 62 | R3 | Ⅱ | | | 点検 | | | | | 点検 | | | 600 |
| 胡桃沢橋 | その他 | 鎌房1号線 | 15.3 | 1965 | 59 | R2 | Ⅱ | | 点検 | | | | | 点検 | | | | 600 |
| 第8黒沢橋 | 1級 | 黒沢線 | 11.42 | 1968 | 56 | R2 | Ⅱ | | 点検 | | | | | 点検 | | | | 600 |
| 第9黒沢橋 | 1級 | 黒沢線 | 10.42 | 1968 | 56 | R2 | Ⅱ | | 点検 | | | | | 点検 | | | | 600 |
| 黒沢1号橋 | 1級 | 黒沢線 | 5.45 | 1965 | 59 | R4 | Ⅱ | | | | 点検 | | | | | 点検 | | 600 |
| 第3枚本橋 | その他 | 金井道七小屋線 | 13.54 | 1955 | 69 | R2 | Ⅱ | | 点検 | | | | | 点検 | | | | 600 |
| 河内川橋 | その他 | 鎌房1号線 | 17.4 | 1965 | 59 | R4 | Ⅱ | | | | 点検 | | | | | 点検 | | 600 |
| 平滑沢橋 | その他 | 御鍋線 | 12.46 | 1965 | 59 | R4 | Ⅱ | | | | 点検 | | | | | 点検 | | 600 |
| 穴沢橋 | その他 | 鎌房1号線 | 12.5 | 1966 | 58 | R3 | Ⅱ | | | 点検 | | | | | 点検 | | | 600 |
| 奥二俣橋 | その他 | 御鍋線 | 17.5 | 1968 | 56 | R4 | Ⅱ | | | | 点検 | | | | | 点検 | | 600 |
| 湯小屋沢橋 | その他 | 下河内二岐線 | 8.44 | 1968 | 56 | R4 | Ⅱ | | | | 点検 | | | | | 点検 | | 600 |
| 上松本1号橋 | その他 | 栗田松田南線 | 3.4 | 1965 | 59 | R2 | Ⅱ | | 点検 | | | | | 点検 | | | | 600 |
| 上松本2号橋 | その他 | 新屋敷1号線 | 3 | 1965 | 59 | R2 | Ⅱ | | 点検 | | | | | 点検 | | | | 600 |
| 上松本3号橋 | その他 | 松田北1号線 | 2.9 | 1965 | 59 | R2 | Ⅱ | | 点検 | | | | | 点検 | | | | 600 |
| 上松本4号橋 | その他 | 松田北4号線 | 2.44 | 1965 | 59 | R2 | Ⅱ | | 点検 | | | | | 点検 | | | | 600 |
| 上松本5号橋 | その他 | 松田北1号線 | 2.4 | 1965 | 59 | R2 | Ⅱ | | 点検 | | | | | 点検 | | | | 600 |
| 上松本6号橋 | その他 | 妙見前3号線 | 2.44 | 1965 | 59 | R2 | Ⅱ | | 点検 | | | | | 点検 | | | | 600 |
| 上松本7号橋 | その他 | 竹ノ内日向線 | 2.43 | 1965 | 59 | R3 | Ⅱ | | | 点検 | | | | | 点検 | | | 600 |
| 上松本8号橋 | その他 | 妙見前5号線 | 2.44 | 1965 | 59 | R4 | Ⅱ | | | | 点検 | | | | | 点検 | | 600 |
| 前沢橋 | その他 | 更目木勢至堂線 | 3.34 | 1975 | 49 | R4 | Ⅱ | | | | 点検 | | | | | 点検 | | 600 |
| 羽鳥湖線2号橋 | その他 | 羽鳥湖線 | 3.53 | 1998 | 26 | R4 | Ⅱ | | | | 点検 | | | | | 点検 | | 600 |
| 広戸川橋 | その他 | 金井道七小屋線 | 15.5 | 1979 | 45 | R3 | Ⅱ | | | 点検 | | | | | 点検 | | | 600 |
| 藤沢3号橋 | その他 | 野仲戸倉山線 | 10.46 | 1961 | 63 | R4 | Ⅱ | | | | 点検 | | | | | 点検 | | 600 |
| 藤沢2号橋 | その他 | 野仲戸倉山線 | 10.46 | 1963 | 61 | R4 | Ⅱ | | | | 点検 | | | | | 点検 | | 600 |
| 吉ノ目橋 | その他 | 下河内二岐線 | 4.31 | 1964 | 60 | R4 | Ⅱ | | | | 点検 | | | | | 点検 | | 600 |
| 第1枚本橋 | その他 | 金井道七小屋線 | 2.7 | 1965 | 59 | R2 | Ⅱ | | 点検 | | | | | 点検 | | | | 600 |
| 八佐エ門橋 | その他 | 更目木丸山線 | 6.4 | 1965 | 59 | R3 | Ⅱ | | | 点検 | | | | | 点検 | | | 600 |
| 平滑橋 | その他 | 御鍋線 | 6.44 | 1965 | 59 | R4 | Ⅱ | | | | 点検 | | | | | 点検 | | 600 |
| 更目木橋 | その他 | 更目木丸山線 | 6.3 | 1970 | 54 | R3 | Ⅱ | | | 点検 | | | | | 点検 | | | 600 |
| 母子沢橋 | その他 | 御鍋線 | 11.48 | 1967 | 57 | R4 | Ⅱ | | | | 点検 | | | | | 点検 | | 600 |
| 清水山2号橋 | その他 | 矢中前橋児渡森線 | 5.3 | 1965 | 59 | R4 | Ⅱ | | | | 点検 | | | | | 点検 | | 600 |
| 梨ノ木平橋 | その他 | 大向黒沢山線 | 11.84 | 1965 | 59 | R3 | Ⅱ | | | 点検 | | | | | 点検 | | | 600 |
| 矢木沢橋 | その他 | 向山線 | 6.02 | 1955 | 69 | R3 | Ⅱ | | | | 点検 | | | | 点検 | | | 600 |
| 仁戸内橋 | 1級 | 飯豊沢邸線 | 30 | 1974 | 50 | R4 | I | | | | 点検 | | | | | 点検 | | 600 |
| 京谷原橋 | 2級 | 竜生京谷原線 | 23.44 | 1970 | 54 | R3 | I | | | 点検 | | | | | 点検 | | | 600 |

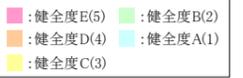
凡例： ←→ 対策を実施すべき時期を示す。

←→下は補修部材及び補修内容を示す。

| 橋梁名 | 道路種別 | 路線名 | 橋長(m) | 架設年度 | 供用年数 | 最新点検年次 | 最新点検結果 | 対策の内容・時期 | | | | | | | | 合計(千円) | | |
|----------|------|----------|-------|------|------|--------|--------|----------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|-----|
| | | | | | | | | R6 | R7 | R8 | R9 | R10 | R11 | R12 | R13 | | R14 | R15 |
| 三本松橋 | 1級 | 飯豊沢邸線 | 15.54 | 1972 | 52 | R2 | I | | 点検 | | | | | 点検 | | | | 600 |
| 児渡橋 | 2級 | 児渡安養寺線 | 41.4 | 1969 | 55 | R4 | I | | | 点検 | | | | | | 点検 | | 600 |
| 三敷橋歩道橋 | 1級 | 飯豊赤坂線 | 63.41 | 1991 | 33 | R3 | I | | | 点検 | | | | 点検 | | | | 600 |
| 第2黒沢橋 | 1級 | 黒沢線 | 11.1 | 1985 | 39 | R3 | I | | | 点検 | | | | 点検 | | | | 600 |
| 安養寺橋 | 2級 | 児渡安養寺線 | 10.6 | 2000 | 24 | R4 | I | | | 点検 | | | | | | 点検 | | 600 |
| 檀谷地橋 | 2級 | 後藤十日市線 | 15 | 2000 | 24 | R3 | I | | | 点検 | | | | 点検 | | | | 600 |
| 大徳坊2号橋 | 2級 | 竜生京谷原線 | 14.8 | 1984 | 40 | R4 | I | | | 点検 | | | | | | 点検 | | 600 |
| 上小川橋 | その他 | 飯豊・芹沢線 | 26.1 | 1996 | 28 | R2 | I | | 点検 | | | | | 点検 | | | | 600 |
| 西之内橋 | その他 | 田中傳左エ門線 | 49 | 1973 | 51 | R3 | I | | | 点検 | | | | | | 点検 | | 600 |
| 竹ノ内前橋 | その他 | 三斗蒔線 | 47.7 | 1977 | 47 | R3 | I | | | 点検 | | | | | | 点検 | | 600 |
| 上安田橋 | その他 | 居平川下線 | 48 | 1983 | 41 | R3 | I | | | 点検 | | | | | | 点検 | | 600 |
| 仲川原橋 | その他 | 中屋敷閼根向線 | 56.2 | 1986 | 38 | R3 | I | | | 点検 | | | | | | 点検 | | 600 |
| 胡桃立橋 | その他 | 胡桃立線 | 15.2 | 1989 | 35 | R3 | I | | | 点検 | | | | | | 点検 | | 600 |
| 川原田橋 | その他 | 川原田塩平線 | 15.2 | 1990 | 34 | R2 | I | | 点検 | | | | | 点検 | | | | 600 |
| 滑石2号橋 | その他 | 大里滑石線 | 19 | 1989 | 35 | R4 | I | | | 点検 | | | | | | 点検 | | 600 |
| 惣五郎内橋 | その他 | 惣五郎内京谷原線 | 28 | 1992 | 32 | R4 | I | | | 点検 | | | | | | 点検 | | 600 |
| 斧切沢橋 | その他 | 滝上斧切沢線 | 7.92 | 1984 | 40 | R3 | I | | | 点検 | | | | | | 点検 | | 600 |
| 桑名橋 | その他 | 仁戸内桑名邸線 | 31.16 | 1973 | 51 | R2 | I | | 点検 | | | | | 点検 | | | | 600 |
| 館ノ内橋 | その他 | 大里館ノ内線 | 19.8 | 1999 | 25 | R4 | I | | | 点検 | | | | | | 点検 | | 600 |
| 丸山橋 | その他 | 不動沢清神線 | 15.63 | 1988 | 36 | R4 | I | | | 点検 | | | | | | 点検 | | 600 |
| 大暗見橋 | その他 | 日向久保大暗見線 | 11.5 | 2000 | 24 | R4 | I | | | 点検 | | | | | | 点検 | | 600 |
| 熊谷2号橋 | その他 | 熊谷2号線 | 2.06 | 1975 | 49 | R4 | I | | | 点検 | | | | | | 点検 | | 600 |
| 要谷橋 | その他 | 要谷4号線 | 2.16 | 1965 | 59 | R3 | I | | | 点検 | | | | | | 点検 | | 600 |
| 清水山1号橋 | その他 | 矢中後藤線 | 3.23 | 1965 | 59 | R4 | I | | | 点検 | | | | | | 点検 | | 600 |
| 後藤橋 | 2級 | 後藤線 | 21.57 | 2000 | 24 | R3 | I | | | 点検 | | | | | | 点検 | | 600 |
| 前田橋 | その他 | 後藤大暗見線 | 9.5 | 2000 | 24 | R3 | I | | | 点検 | | | | | | 点検 | | 600 |
| 小暗見橋 | その他 | 日向久保小暗見線 | 11.5 | 2000 | 24 | R4 | I | | | 点検 | | | | | | 点検 | | 600 |
| 第2牧本橋 | その他 | 金井道七小屋線 | 12.48 | 1958 | 66 | R2 | I | | 点検 | | | | | 点検 | | | | 600 |
| 不動橋 | その他 | 金井道七小屋線 | 10.5 | 1964 | 60 | R2 | I | | 点検 | | | | | 点検 | | | | 600 |
| 合 計 (千円) | | | | | | | | 25,512 | 42,846 | 42,826 | 22,106 | 57,276 | 39,579 | 39,551 | 39,771 | 39,484 | 39,334 | |



| 番号 | 橋梁名 | 諸元 | | | | | | | 重要度評価指標 | | | | | | | 総合評価指標 | | | | 部材健全度 | | 優先順位指数 (A=100-B) | 優先順位 | 優先順位区分 | 管理区分 | 管理区内分訳 | | | | | | | | | | 今後50年補修費用 | | | | | | |
|------|--------|--------|-----|----------|----------------|-----------|------|-----|---------|-------|--------|----|-------|-------|-------|--------|------------|------|--------|--------|--------|------------------|-------|--------|-------|--------|---------|--------|-------|-------|-----|-----|-------|-----|---------|------------|------|---------|------------|----------|----------|-------|
| | | 橋長 (m) | 径間数 | 上部工 使用材料 | 上部工 構造形式 | 車道 幅員 (m) | 竣工年 | 経過年 | 緊急 輸送路 | 道路 等級 | 緊急 輸送路 | 橋長 | 車道 幅員 | 道路 区分 | バス 路線 | 交差 条件 | 重要度 合計 (A) | 耐荷性 | 災害 抵抗性 | 走行 安全性 | 平均 (B) | | | | | 部材種別 | 健全度 ランク | 緊急 輸送路 | 道路 区分 | バス 路線 | 該当数 | 評価① | 交差 条件 | 評価② | 橋長 5m未満 | カルバート 特異形式 | 評価③ | 余寿命 (年) | 今後5年 (百万円) | 残り (百万円) | 合計 (百万円) | |
| 0038 | 大里橋 | 16.50 | 1 | RC橋 | RC T桁 | 6.00 | 1963 | 61 | - | その他 | 0 | 5 | 10 | 0 | 10 | 0 | 25 | 40.0 | 0.0 | 55.0 | 31.7 | 主部材 | B(2) | 93.3 | 1(93) | 経 | B | - | - | ○ | 1 | B | - | - | - | - | - | B | 50以上 | 25.8 | 35.3 | 61.1 |
| 0019 | 西河原橋 | 58.84 | 2 | PC橋 | ボステンT桁 | 4.50 | 1987 | 37 | - | その他 | 0 | 10 | 5 | 0 | 10 | 0 | 25 | 55.0 | 40.0 | 70.0 | 55.0 | 下部工 | C(3) | 70.0 | 2(24) | 10 | B | - | - | ○ | 1 | B | - | - | - | - | B | 50以上 | 0.3 | 84.5 | 84.8 | |
| 0053 | 藤沢橋 | 29.10 | 2 | RC橋 | RC 中実床版 | 3.60 | 1959 | 65 | - | その他 | 0 | 5 | 5 | 0 | 0 | 10 | 30.0 | 40.0 | 50.0 | 40.0 | 主部材 | C(3) | 70.0 | 3(55) | 経 | C | - | - | - | 0 | C | - | - | - | - | B | 50以上 | 31.7 | 2.7 | 34.4 | | |
| 0046 | 矢中前橋 | 23.40 | 1 | H型鋼 | H形鋼(不明) | 4.00 | 1970 | 54 | - | その他 | 0 | 5 | 5 | 0 | 0 | 10 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 主部材 | C(3) | 110.0 | 4(16) | 10 | B | - | - | - | 0 | C | - | - | - | - | B | 46 | 31.4 | 2.7 | 34.1 | | |
| 0115 | 屋敷前橋 | 2.70 | 1 | RC橋 | RC 中実床版 | 6.00 | 1955 | 69 | - | その他 | 0 | 0 | 10 | 0 | 0 | 10 | 60.0 | 40.0 | 50.0 | 50.0 | 床版 | C(3) | 60.0 | 5(60) | 経 | C | - | - | - | 0 | C | - | - | ○ | - | C | 3 | 7.9 | 0.0 | 7.9 | | |
| 0021 | 植松橋 | 18.10 | 1 | RC橋 | RC床版(BOXカルバート) | 6.50 | 1977 | 47 | - | その他 | 0 | 5 | 10 | 0 | 0 | 15 | 30 | 60.0 | 40.0 | 50.0 | 50.0 | 床版 | C(3) | 80.0 | 6(3) | 7 | S | - | - | - | 0 | C | ○ | S | - | ○ | C | - | - | 57.6 | 2.7 | 60.3 |
| 0003 | 中小川橋 | 26.20 | 1 | 鋼溶接橋 | I桁(不明) | 6.00 | 1979 | 45 | 第2次確 | 1級 | 5 | 5 | 10 | 10 | 10 | 0 | 40 | 25.0 | 25.0 | 65.0 | 38.3 | 主部材 | C(3) | 101.7 | 7(1) | 7 | S | ○ | ○ | ○ | 3 | S | - | - | - | - | B | - | - | 0.3 | 58.0 | 58.3 |
| 0006 | 今坂橋 | 54.00 | 2 | 鋼溶接橋 | I桁(不明) | 6.00 | 1968 | 56 | 第2次確 | 1級 | 5 | 10 | 10 | 10 | 10 | 0 | 45 | 50.0 | 35.0 | 70.0 | 51.7 | 下部工 | C(3) | 93.3 | 8(2) | 7 | S | ○ | ○ | ○ | 3 | S | - | - | - | - | B | - | - | 0.3 | 116.0 | 116.3 |
| 0065 | 第4黒沢橋 | 10.24 | 1 | PC橋 | プレテン床版 | 7.00 | 1981 | 43 | 第2次確 | 1級 | 5 | 0 | 10 | 10 | 0 | 25 | 10.0 | 20.0 | 40.0 | 23.3 | 主部材 | C(3) | 101.7 | 9(4) | 9 | A | ○ | ○ | - | 2 | A | - | - | - | - | B | 50以上 | 0.3 | 40.4 | 40.7 | | |
| 0013 | 塩平橋 | 15.36 | 1 | H型鋼 | H形鋼(不明) | 8.00 | 1990 | 34 | 第2次確 | 1級 | 5 | 5 | 10 | 10 | 0 | 30 | 60.0 | 40.0 | 50.0 | 50.0 | 床版 | C(3) | 80.0 | 10(5) | 9 | A | ○ | ○ | - | 2 | A | - | - | - | - | B | 50以上 | 0.3 | 57.6 | 57.9 | | |
| 0001 | 三敷橋 | 63.60 | 2 | 鋼溶接橋 | I桁(不明) | 8.00 | 1997 | 27 | 第2次確 | 1級 | 5 | 10 | 10 | 10 | 0 | 35 | 75.0 | 45.0 | 75.0 | 65.0 | 下部工 | C(3) | 70.0 | 11(6) | 9 | A | ○ | ○ | - | 2 | A | - | - | - | - | B | 50以上 | 0.3 | 138.8 | 139.1 | | |
| 0008 | 赤石橋 | 23.00 | 1 | H型鋼 | H形鋼(不明) | 7.00 | 1990 | 34 | 第2次確 | 1級 | 5 | 5 | 10 | 10 | 0 | 30 | 75.0 | 45.0 | 75.0 | 65.0 | 下部工 | C(3) | 65.0 | 12(7) | 9 | A | ○ | ○ | - | 2 | A | - | - | - | - | B | 50以上 | 0.3 | 68.2 | 68.5 | | |
| 0007 | 今坂橋歩道橋 | 56.00 | 2 | 鋼溶接橋 | I桁(不明) | 0.00 | 1990 | 34 | 第2次確 | 1級 | 5 | 10 | 0 | 10 | 0 | 25 | 80.0 | 70.0 | 75.0 | 75.0 | 床版 | B(2) | 50.0 | 13(8) | 9 | A | ○ | ○ | - | 2 | A | - | - | - | - | B | 50以上 | 0.3 | 90.5 | 90.8 | | |
| 0014 | 沖内橋 | 71.70 | 3 | 鋼溶接橋 | I桁(不明) | 5.00 | 1971 | 53 | 第2次確 | 2級 | 5 | 10 | 5 | 5 | 0 | 25 | 50.0 | 35.0 | 70.0 | 51.7 | 下部工 | C(3) | 73.3 | 14(9) | 9 | A | ○ | ○ | - | 2 | A | - | - | - | - | B | 47 | 0.3 | 69.3 | 69.6 | | |
| 0015 | 矢吹沢橋 | 54.40 | 2 | PC橋 | ボステンT桁 | 5.05 | 1985 | 39 | 第2次確 | 2級 | 5 | 10 | 5 | 5 | 0 | 25 | 35.0 | 60.0 | 65.0 | 53.3 | 主部材 | C(3) | 71.7 | 15(10) | 9 | A | ○ | ○ | - | 2 | A | - | - | - | - | B | 50以上 | 0.3 | 67.7 | 68.0 | | |
| 0011 | 第6黒沢橋 | 15.60 | 1 | PC橋 | プレテン床版 | 8.30 | 2001 | 23 | 第2次確 | 1級 | 5 | 5 | 10 | 10 | 0 | 30 | 75.0 | 45.0 | 75.0 | 65.0 | 下部工 | C(3) | 65.0 | 16(11) | 9 | A | ○ | ○ | - | 2 | A | - | - | - | - | B | 50以上 | 0.3 | 72.1 | 72.4 | | |
| 0009 | 黒沢橋 | 26.00 | 1 | PC橋 | ボステンT桁 | 7.00 | 1988 | 36 | 第2次確 | 1級 | 5 | 5 | 10 | 10 | 0 | 30 | 65.0 | 40.0 | 95.0 | 66.7 | 下部工 | C(3) | 63.3 | 17(12) | 9 | A | ○ | ○ | - | 2 | A | - | - | - | - | B | 50以上 | 0.3 | 390.6 | 390.9 | | |
| 0113 | ヤサラぎ橋 | 61.00 | 1 | 鋼溶接橋 | 吊橋(その他) | 0.00 | 2002 | 22 | - | その他 | 0 | 10 | 0 | 0 | 0 | 10 | 40.0 | 55.0 | 45.0 | 46.7 | 床版 | C(3) | 63.3 | 18(13) | 9 | A | - | - | - | 0 | C | - | - | - | - | B | 50以上 | 3.4 | 11.0 | 14.4 | | |
| 0010 | 第5黒沢橋 | 14.96 | 1 | PC橋 | プレテン床版 | 8.00 | 1993 | 31 | 第2次確 | 1級 | 5 | 0 | 10 | 10 | 0 | 25 | 65.0 | 40.0 | 95.0 | 66.7 | 下部工 | C(3) | 58.3 | 19(14) | 9 | A | ○ | ○ | - | 2 | A | - | - | - | - | B | 50以上 | 0.3 | 2.7 | 3.0 | | |
| 0064 | 第3黒沢橋 | 12.60 | 1 | PC橋 | プレテン床版 | 7.00 | 1983 | 41 | 第2次確 | 1級 | 5 | 0 | 10 | 10 | 0 | 25 | 90.0 | 50.0 | 100.0 | 80.0 | 下部工 | C(3) | 45.0 | 20(15) | 9 | A | ○ | ○ | - | 2 | A | - | - | - | - | B | 50以上 | 0.3 | 36.1 | 36.4 | | |
| 0020 | 館ノ越橋 | 26.20 | 1 | 鋼溶接橋 | I桁(不明) | 5.00 | 1979 | 45 | - | その他 | 0 | 5 | 5 | 0 | 0 | 10 | 10.0 | 20.0 | 40.0 | 23.3 | 主部材 | C(3) | 86.7 | 21(17) | 10 | B | - | - | - | 0 | C | - | - | - | - | B | 15 | 0.3 | 2.7 | 3.0 | | |
| 0052 | 熊谷橋 | 41.00 | 2 | H型鋼 | H形鋼(不明) | 4.00 | 1979 | 45 | - | その他 | 0 | 5 | 5 | 0 | 0 | 10 | 10.0 | 20.0 | 40.0 | 23.3 | 主部材 | C(3) | 86.7 | 22(18) | 10 | B | - | - | - | 0 | C | - | - | - | - | B | 15 | 0.3 | 2.7 | 3.0 | | |
| 0055 | 二俣橋 | 31.60 | 1 | PC橋 | 斜張橋(その他) | 5.00 | 2008 | 16 | - | その他 | 0 | 5 | 5 | 0 | 0 | 10 | 10.0 | 20.0 | 40.0 | 23.3 | 主部材 | C(3) | 86.7 | 23(19) | 10 | B | - | - | - | 0 | C | - | - | - | - | B | 44 | 0.3 | 2.7 | 3.0 | | |
| 0028 | 上白子橋 | 48.86 | 2 | H型鋼 | H形鋼(不明) | 4.00 | 1973 | 51 | - | その他 | 0 | 5 | 5 | 0 | 0 | 10 | 15.0 | 45.0 | 40.0 | 33.3 | 主部材 | C(3) | 76.7 | 24(20) | 10 | B | - | - | - | 0 | C | - | - | - | - | B | 49 | 0.3 | 2.7 | 3.0 | | |
| 0041 | 中河原橋 | 48.90 | 2 | H型鋼 | H形鋼(不明) | 4.00 | 1974 | 50 | - | その他 | 0 | 5 | 5 | 0 | 10 | 20 | 40.0 | 55.0 | 45.0 | 46.7 | 床版 | C(3) | 73.3 | 25(21) | 10 | B | - | - | ○ | 1 | B | - | - | - | - | B | 10 | 0.3 | 2.7 | 3.0 | | |
| 0029 | 滑石1号橋 | 22.06 | 1 | H型鋼 | H形鋼(不明) | 4.00 | 1985 | 39 | - | その他 | 0 | 5 | 5 | 0 | 0 | 10 | 75.0 | 45.0 | 75.0 | 65.0 | 下部工 | C(3) | 45.0 | 26(22) | 10 | B | - | - | - | 0 | C | - | - | - | - | B | 21 | 0.3 | 2.7 | 3.0 | | |
| 0034 | 弁天橋 | 20.58 | 1 | H型鋼 | H形鋼(不明) | 5.00 | 1987 | 37 | - | その他 | 0 | 5 | 5 | 0 | 0 | 10 | 75.0 | 45.0 | 75.0 | 65.0 | 下部工 | C(3) | 45.0 | 27(23) | 10 | B | - | - | - | 0 | C | - | - | - | - | B | 23 | 0.3 | 2.7 | 3.0 | | |
| 0025 | 梶川原橋 | 50.10 | 2 | H型鋼 | H形鋼(不明) | 4.00 | 1995 | 29 | - | その他 | 0 | 10 | 5 | 0 | 0 | 15 | 65.0 | 65.0 | 50.0 | 60.0 | 床版 | C(3) | 55.0 | 28(25) | 10 | B | - | - | - | 0 | C | - | - | - | - | B | 31 | 0.3 | 2.7 | 3.0 | | |
| 0061 | 布引2号橋 | 15.00 | 1 | PC橋 | プレテンT桁 | 8.00 | 1992 | 32 | - | その他 | 0 | 5 | 10 | 0 | 0 | 15 | 30.0 | 50.0 | 65.0 | 48.3 | 主部材 | C(3) | 66.7 | 29(26) | 10 | B | - | - | - | 0 | C | - | - | - | - | B | 28 | 0.3 | 2.7 | 3.0 | | |
| 0044 | 板屋敷教橋 | 47.60 | 2 | H型鋼 | H形鋼(不明) | 4.00 | 1981 | 43 | - | その他 | 0 | 5 | 5 | 0 | 0 | 10 | 40.0 | 55.0 | 45.0 | 46.7 | 床版 | C(3) | 63.3 | 30(27) | 10 | B | - | - | - | 0 | C | - | - | - | - | B | 17 | 0.3 | 2.7 | 3.0 | | |
| 0033 | 寺ノ内橋 | 18.22 | 1 | H型鋼 | H形鋼(不明) | 4.00 | 1984 | 40 | - | その他 | 0 | 5 | 5 | 0 | 0 | 10 | 40.0 | 55.0 | 45.0 | 46.7 | 床版 | C(3) | 63.3 | 31(28) | 10 | B | - | - | - | 0 | C | - | - | - | - | B | 20 | 0.3 | 2.7 | 3.0 | | |
| 0039 | 宮下橋 | 19.73 | 1 | H型鋼 | H形鋼(不明) | 4.00 | 1987 | 37 | - | その他 | 0 | 5 | 5 | 0 | 0 | 10 | 65.0 | 65.0 | 50.0 | 60.0 | 床版 | C(3) | 50.0 | 32(29) | 10 | B | - | - | - | 0 | C | - | - | - | - | B | 23 | 0.3 | 2.7 | 3.0 | | |
| 0048 | 向山橋 | 22.61 | 1 | H型鋼 | H形鋼(不明) | 4.00 | 1978 | 46 | - | その他 | 0 | 5 | 5 | 0 | 0 | 10 | 30.0 | 50.0 | 65.0 | 48.3 | 主部材 | C(3) | 61.7 | 33(30) | 10 | B | - | - | - | 0 | C | - | - | - | - | B | 14 | 0.3 | 2.7 | 3.0 | | |
| 0042 | 戸ノ内橋 | 48.40 | 2 | H型鋼 | H形鋼(不明) | 4.00 | 1979 | 45 | - | その他 | 0 | 5 | 5 | 0 | 0 | 10 | 30.0 | 50.0 | 65.0 | 48.3 | 主部材 | C(3) | 61.7 | 34(31) | 10 | B | - | - | - | 0 | C | - | - | - | - | B | 15 | 0.3 | 2.7 | 3.0 | | |
| 0043 | 新屋敷橋 | 48.40 | 2 | H型鋼 | H形鋼(不明) | 4.00 | 1979 | 45 | - | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |



| 番号 | 橋梁名 | 諸元 | | | | | | | | | | 重要度評価指標 | | | | | | 総合評価指標 | | | | 部材健全度 | | 優先順位指標 (A+100-B) | 優先順位 | 優先順位区分 | 管理区分 | 管理区分内訳 | | | | | | | | | | 今後50年補修費用 | | | | |
|------|--------|-------|-----|-------------|---------------|-------------|------|-----|-----------|----------|-----------|---------|----------|----------|----------|----------|------------------|--------|-----------|-----------|-----------|-------|----------------|---------------------|--------|--------|------|-----------|----------|----------|-----|---------|----------|---------|------------|-------------------|---------|------------|---------------|-------------|-------------|------|
| | | 橋長(m) | 径間数 | 上部工 使用材料 | 上部工 構造形式 | 車道 幅員(m) | 竣工年 | 経過年 | 緊急 輸送路 | 道路 等級 | 緊急 輸送路 | 橋長 | 車道 幅員 | 道路 区分 | バス 路線 | 交差 条件 | 重要度 合計 (A) | 耐荷性 | 災害 抵抗性 | 走行 安全性 | 平均 (B) | 部材種別 | 健全 度 ランク | | | | | 緊急 輸送路 | 道路 区分 | バス 路線 | 該当数 | 評価 ① | 交差 条件 | 評価 ② | 橋長 5m未満 | カルバー ト 特異形式 | 評価 ③ | 余寿命 (年) | 今後5年 (百万円) | 残り (百万円) | 合計 (百万円) | |
| 0018 | 京谷原橋 | 23.44 | 1 | H型鋼 | H形鋼(不明) | 4.00 | 1970 | 54 | 第2次確 | 2級 | 5 | 5 | 5 | 5 | 10 | 0 | 30 | 60.0 | 85.0 | 70.0 | 71.7 | 主部材 | B(2) | 58.3 | 86(85) | 経 | S | ○ | ○ | ○ | 3 | S | - | - | - | - | B | - | 0.3 | 2.7 | 3.0 | |
| 0005 | 三本松橋 | 15.54 | 1 | PC橋 | プレテン床版 | 5.00 | 1972 | 52 | 第2次確 | 1級 | 5 | 5 | 5 | 10 | 10 | 0 | 35 | 95.0 | 75.0 | 100.0 | 90.0 | 下部工 | B(2) | 45.0 | 87(86) | 経 | S | ○ | ○ | ○ | 3 | S | - | - | - | - | B | - | 0.3 | 12.5 | 12.8 | |
| 0016 | 児渡橋 | 41.40 | 2 | H型鋼 | H形鋼(不明) | 6.00 | 1969 | 55 | 第2次確 | 2級 | 5 | 5 | 10 | 5 | 0 | 0 | 25 | 55.0 | 60.0 | 70.0 | 61.7 | 主部材 | B(2) | 63.3 | 88(87) | 経 | A | ○ | ○ | - | 2 | A | - | - | - | - | B | 45 | 0.3 | 2.7 | 3.0 | |
| 0002 | 三敷橋少道橋 | 63.41 | 2 | 鋼溶接橋 | I桁(不明) | 0.00 | 1991 | 33 | 第2次確 | 1級 | 5 | 10 | 0 | 10 | 0 | 0 | 25 | 80.0 | 70.0 | 75.0 | 75.0 | 床版 | B(2) | 50.0 | 89(88) | 経 | A | ○ | ○ | - | 2 | A | - | - | - | - | B | 50以上 | 0.3 | 2.7 | 3.0 | |
| 0063 | 第2黒沢橋 | 11.10 | 1 | PC橋 | プレテン床版 | 7.00 | 1985 | 39 | 第2次確 | 1級 | 5 | 0 | 10 | 10 | 0 | 0 | 25 | 80.0 | 70.0 | 75.0 | 75.0 | 床版 | B(2) | 50.0 | 90(89) | 経 | A | ○ | ○ | - | 2 | A | - | - | - | - | B | 50以上 | 0.3 | 2.7 | 3.0 | |
| 0071 | 安養寺橋 | 10.60 | 1 | PC橋 | プレテン中空床版 | 7.50 | 2000 | 24 | 第2次確 | 2級 | 5 | 0 | 10 | 5 | 0 | 0 | 20 | 95.0 | 75.0 | 100.0 | 90.0 | 下部工 | B(2) | 30.0 | 91(90) | 経 | A | ○ | ○ | - | 2 | A | - | - | - | - | B | 50以上 | 0.3 | 2.7 | 3.0 | |
| 0072 | 椴谷地橋 | 15.00 | 1 | PC橋 | プレテン床版 | 4.00 | 2000 | 24 | 第2次確 | 2級 | 5 | 5 | 5 | 5 | 0 | 0 | 20 | 95.0 | 75.0 | 100.0 | 90.0 | 下部工 | B(2) | 30.0 | 92(91) | 経 | A | ○ | ○ | - | 2 | A | - | - | - | - | B | 50以上 | 0.3 | 9.3 | 9.6 | |
| 0062 | 大徳坊2号橋 | 14.80 | 1 | PC橋 | プレテンT桁 | 5.00 | 1984 | 40 | 第2次確 | 2級 | 5 | 0 | 5 | 5 | 0 | 0 | 15 | 75.0 | 90.0 | 95.0 | 86.7 | 主部材 | B(2) | 28.3 | 93(92) | 経 | A | ○ | ○ | - | 2 | A | - | - | - | - | B | 50以上 | 0.3 | 2.7 | 3.0 | |
| 0023 | 上小川橋 | 26.10 | 1 | PC橋 | ボスステンI桁 | 7.00 | 1996 | 28 | - | その他 | 0 | 5 | 10 | 0 | 10 | 0 | 25 | 55.0 | 60.0 | 70.0 | 61.7 | 主部材 | B(2) | 63.3 | 94 | 経 | B | - | - | ○ | 1 | B | - | - | - | - | - | B | 32 | 0.3 | 2.7 | 3.0 |
| 0027 | 西之内橋 | 49.00 | 2 | H型鋼 | H形鋼(不明) | 5.00 | 1973 | 51 | - | その他 | 0 | 5 | 5 | 0 | 0 | 0 | 10 | 55.0 | 60.0 | 70.0 | 61.7 | 主部材 | B(2) | 48.3 | 95 | 経 | B | - | - | - | 0 | C | - | - | - | - | - | B | 49 | 0.3 | 2.7 | 3.0 |
| 0045 | 竹ノ内前橋 | 47.70 | 2 | H型鋼 | H形鋼(不明) | 4.00 | 1977 | 47 | - | その他 | 0 | 5 | 5 | 0 | 0 | 0 | 10 | 55.0 | 60.0 | 70.0 | 61.7 | 主部材 | B(2) | 48.3 | 96 | 経 | B | - | - | - | 0 | C | - | - | - | - | - | B | 13 | 0.3 | 2.7 | 3.0 |
| 0051 | 上安田橋 | 48.00 | 2 | H型鋼 | H形鋼(不明) | 4.04 | 1983 | 41 | - | その他 | 0 | 5 | 5 | 0 | 0 | 0 | 10 | 80.0 | 70.0 | 75.0 | 75.0 | 床版 | B(2) | 35.0 | 97 | 経 | B | - | - | - | 0 | C | - | - | - | - | - | B | 19 | 0.3 | 2.7 | 3.0 |
| 0026 | 仲川原橋 | 56.20 | 2 | 鋼溶接橋 | I桁(不明) | 6.50 | 1986 | 38 | - | その他 | 0 | 10 | 10 | 0 | 0 | 0 | 20 | 85.0 | 95.0 | 75.0 | 85.0 | 床版 | B(2) | 35.0 | 98 | 経 | B | - | - | - | 0 | C | - | - | - | - | - | B | 22 | 0.3 | 2.7 | 3.0 |
| 0037 | 胡桃立橋 | 15.20 | 1 | H型鋼 | H形鋼(不明) | 4.00 | 1989 | 35 | - | その他 | 0 | 5 | 5 | 0 | 0 | 0 | 10 | 80.0 | 70.0 | 75.0 | 75.0 | 床版 | B(2) | 35.0 | 99 | 経 | B | - | - | - | 0 | C | - | - | - | - | - | B | 25 | 0.3 | 2.7 | 3.0 |
| 0040 | 川原田橋 | 15.20 | 1 | H型鋼 | H形鋼(不明) | 4.00 | 1990 | 34 | - | その他 | 0 | 5 | 5 | 0 | 0 | 0 | 10 | 85.0 | 95.0 | 75.0 | 85.0 | 床版 | B(2) | 25.0 | 100 | 経 | B | - | - | - | 0 | C | - | - | - | - | - | B | 26 | 0.3 | 2.7 | 3.0 |
| 0031 | 滑石2号橋 | 19.00 | 1 | H型鋼 | H形鋼(不明) | 4.00 | 1989 | 35 | - | その他 | 0 | 5 | 5 | 0 | 0 | 0 | 10 | 80.0 | 70.0 | 75.0 | 75.0 | 床版 | B(2) | 35.0 | 101 | 経 | B | - | - | - | 0 | C | - | - | - | - | - | B | 25 | 0.3 | 2.7 | 3.0 |
| 0047 | 惣五郎内橋 | 28.00 | 1 | PC橋 | ボスステンI桁 | 5.00 | 1992 | 32 | - | その他 | 0 | 5 | 5 | 0 | 0 | 0 | 10 | 80.0 | 70.0 | 75.0 | 75.0 | 床版 | B(2) | 35.0 | 102 | 経 | B | - | - | - | 0 | C | - | - | - | - | - | B | 28 | 0.3 | 2.7 | 3.0 |
| 0098 | 斧切沢橋 | 7.92 | 1 | RC橋 | RC 中実床版 | 4.00 | 1984 | 40 | - | その他 | 0 | 0 | 5 | 0 | 0 | 0 | 5 | 80.0 | 70.0 | 75.0 | 75.0 | 床版 | B(2) | 30.0 | 103 | 経 | B | - | - | - | 0 | C | - | - | - | - | - | B | 20 | 0.3 | 2.7 | 3.0 |
| 0030 | 桑名橋 | 31.16 | 1 | 鋼溶接橋 | I桁(不明) | 4.00 | 1973 | 51 | - | その他 | 0 | 5 | 5 | 0 | 0 | 0 | 10 | 85.0 | 95.0 | 75.0 | 85.0 | 床版 | B(2) | 25.0 | 104 | 経 | B | - | - | - | 0 | C | - | - | - | - | - | B | 49 | 0.3 | 2.7 | 3.0 |
| 0114 | 縮ノ内橋 | 19.80 | 1 | PC橋 | プレテン中空床版 | 4.00 | 1999 | 25 | - | その他 | 0 | 5 | 5 | 0 | 0 | 0 | 10 | 85.0 | 95.0 | 75.0 | 85.0 | 床版 | B(2) | 25.0 | 105 | 経 | B | - | - | - | 0 | C | - | - | - | - | - | B | 35 | 0.3 | 2.7 | 3.0 |
| 0036 | 丸山橋 | 15.63 | 1 | H型鋼 | H形鋼(不明) | 4.00 | 1988 | 36 | - | その他 | 0 | 5 | 5 | 0 | 0 | 0 | 10 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 床版 | A(1) | 10.0 | 106 | 経 | B | - | - | - | 0 | C | - | - | - | - | - | B | 24 | 0.3 | 2.7 | 3.0 |
| 0087 | 大暗見橋 | 11.50 | 1 | PC橋 | プレテン床版 | 3.00 | 2000 | 24 | - | その他 | 0 | 0 | 5 | 0 | 0 | 0 | 5 | 95.0 | 75.0 | 100.0 | 90.0 | 下部工 | B(2) | 15.0 | 107 | 経 | B | - | - | - | 0 | C | - | - | - | - | - | B | 36 | 0.3 | 2.7 | 3.0 |
| 0099 | 熊谷2号橋 | 2.06 | 1 | RC橋 | RC構橋(BOXカルバー) | 3.70 | 1975 | 49 | - | その他 | 0 | 0 | 5 | 0 | 0 | 0 | 5 | 80.0 | 70.0 | 75.0 | 75.0 | 床版 | B(2) | 30.0 | 108 | 経 | C | - | - | - | 0 | C | - | - | ○ | ○ | C | 50以上 | 0.3 | 7.3 | 7.6 | |
| 0074 | 要谷橋 | 2.16 | 1 | RC橋 | RC 中実床版 | 4.10 | 1965 | 59 | - | その他 | 0 | 0 | 5 | 0 | 0 | 0 | 5 | 85.0 | 95.0 | 75.0 | 85.0 | 床版 | B(2) | 20.0 | 109 | 経 | C | - | - | - | 0 | C | - | - | ○ | - | C | 50以上 | 0.3 | 5.0 | 5.3 | |
| 0083 | 清水山1号橋 | 3.23 | 1 | RC橋 | RC 中実床版 | 5.70 | 1965 | 59 | - | その他 | 0 | 0 | 5 | 0 | 0 | 0 | 5 | 95.0 | 75.0 | 100.0 | 90.0 | 下部工 | B(2) | 15.0 | 110 | 経 | C | - | - | - | 0 | C | - | - | ○ | - | C | 50以上 | 0.3 | 3.4 | 3.7 | |
| 0017 | 後藤橋 | 21.57 | 1 | PC橋 | プレテン床版 | 8.00 | 2000 | 24 | 第2次確 | 2級 | 5 | 5 | 10 | 5 | 0 | 0 | 25 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 主部材 | A(1) | 25.0 | 111 | 経 | A | ○ | ○ | - | 2 | A | - | - | - | - | - | B | 50以上 | 0.3 | 2.7 | 3.0 |
| 0086 | 前田橋 | 9.50 | 1 | PC橋 | プレテン床版 | 3.00 | 2000 | 24 | - | その他 | 0 | 0 | 5 | 0 | 0 | 0 | 5 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 主部材 | A(1) | 5.0 | 112 | 経 | B | - | - | - | 0 | C | - | - | - | - | - | B | 36 | 0.3 | 10.6 | 10.9 |
| 0088 | 小暗見橋 | 11.50 | 1 | PC橋 | プレテン床版 | 2.00 | 2000 | 24 | - | その他 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 主部材 | A(1) | 0.0 | 113 | 経 | B | - | - | - | 0 | C | - | - | - | - | - | B | 36 | 0.3 | 5.3 | 5.6 |
| 0091 | 第2牧本橋 | 12.48 | 1 | RC橋 | RC T桁 | 3.60 | 1958 | 66 | - | その他 | 0 | 0 | 5 | 0 | 0 | 0 | 5 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 主部材 | A(1) | 5.0 | 114 | 経 | C | - | - | - | 0 | C | - | - | - | - | - | B | 50以上 | 0.3 | 2.7 | 3.0 |
| 0089 | 不動橋 | 10.50 | 1 | H型鋼 | H形鋼(不明) | 4.00 | 1964 | 60 | - | その他 | 0 | 0 | 5 | 0 | 0 | 0 | 5 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 主部材 | A(1) | 5.0 | 115 | 経 | C | - | - | - | 0 | C | - | - | - | - | - | B | 50以上 | 0.3 | 7.1 | 7.4 |